

HUAWEI nova 5T

取扱説明書



HUAWEI

目次

基本機能

基本ジェスチャー	1
システムナビゲーション	3
Phone Clone	4
画面のロックとロック解除	5
通知アイコンとステータスアイコン	6
ショートカットスイッチ	7
ホーム画面のウィジェット	8
壁紙の設定	8
スクリーンショットと画面録画	9
通知の表示と消去	12
サウンド設定の調整	13
端末の電源のオン/オフまたは再起動	13
充電	14

スマート機能

AI レンズ	15
投影	15
マルチスクリーンコラボレーション	17
Huawei Share	21

カメラとギャラリー

カメラの起動	23
写真の撮影	23
AI カメラ	25
ズーム写真撮影	25
スーパーマクロ	26
パノラマ写真の撮影	26
ライトペインティング	26
HDR 写真の撮影	27
アニメーション写真	28
ステッカーを写真に追加	28
文書モード	29
プロモード	29
ビデオの録画	31
スロー録画	32
コマ抜き撮影	33
フィルター	33
カメラ設定の調整	33
ギャラリーの管理	34
写真のスマート分類	38

ハイライト

アプリ

アプリ	41
連絡先	42
電話	45
カレンダー	51
時計	52
メモ帳	54
音声レコーダー	55
メール	56
電卓	60
懐中電灯	60
ミラー	61
ツインアプリ	61
よく利用するアプリ機能にすばやくアクセスする	62
オプティマイザ	62
Phone Clone	65
ヒント	65

設定

設定項目の検索	67
Wi-Fi	67
Bluetooth	68
モバイルデータ	69
その他の接続	73
ホーム画面と壁紙	78
表示と明るさ	79
サウンドとバイブ	82
通知	84
生体認証とパスワード	85
アプリ	87
電池	88
ストレージ	89
セキュリティ	90
プライバシー	92
ユーザー補助機能	95
ユーザーとアカウント	96
システムと更新	97
端末について	101

基本機能

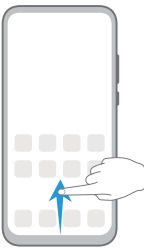
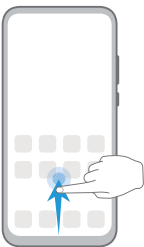
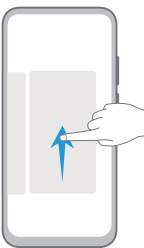
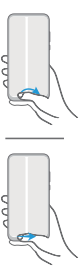
基本ジェスチャー

基本ジェスチャー

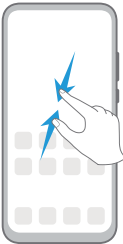
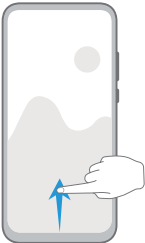
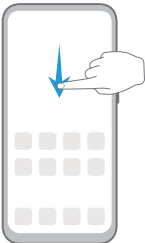
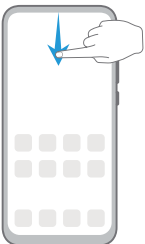
システムナビゲーションジェスチャー



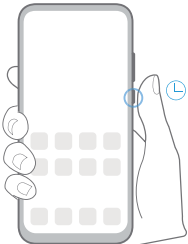
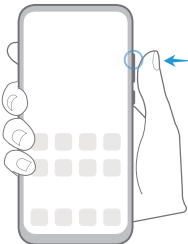
設定 > **システムと更新** > **システムナビゲーション** に移動し、**ジェスチャー** が選択されていることを確認します。

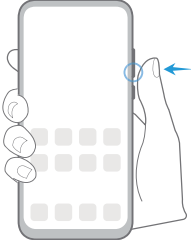
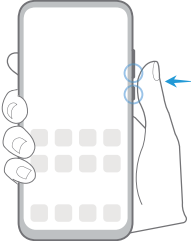
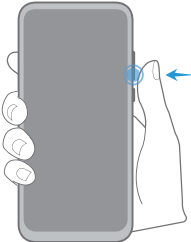
	戻る 画面を左端または右端から内側に向かってスワイプすると、前の画面に戻ります。
	ホーム画面に戻る 画面を下から上に向かってスワイプすると、ホーム画面に移動します。
	最近使用したタスクを表示する 画面を下から上に向かってスワイプして、押したままにすると、最近使用したタスクが表示されます。
	アプリの終了 最近使用したタスクの画面で、アプリのプレビューを上にもスワイプすると、アプリが終了します。
	アプリの切替 - 画面下端に沿って曲線を描いてスワイプします。 下部を横にスワイプしてアプリを切り替える を有効にし、画面下端を端から端まで横にスワイプします。

その他のジェスチャー

	ホーム画面編集モードにアクセス ホーム画面を2本の指でピンチインします。
	ロック画面にショートカットパネルを表示 ロック画面を下から上にスワイプします。
	検索バーの表示 ホーム画面を下にスワイプします。
	通知パネルを開く ステータスバーを下にスワイプします。

ボタンによるショートカット

	電源オフと再起動 電源を切る および 再起動 オプションが表示されるまで、電源ボタンを長押しします。
	音量アップ 音量アップボタンを押します。

	音量ダウン 音量ダウンボタンを押します。
	スクリーンショットの取得 音量ダウンボタンと電源ボタンを同時に押します。
	ウルTRASナップショット 画面消灯時または画面ロック時に写真を撮影するには、音量ダウンボタンを2回押します。

システムナビゲーション

ナビゲーションモードの変更



設定 > **システムと更新** > **システムナビゲーション** に移動し、ナビゲーションモードを選択します。

ジェスチャーによるナビゲーション



設定 > **システムと更新** > **システムナビゲーション** に移動し、**ジェスチャー** を有効化または無効化します。

ジェスチャー を有効化すると、以下の操作が実行できます。

- ・前の画面に戻る：画面を左端または右端から内側に向かってスワイプします。
- ・ホーム画面に戻る：画面を下から上に向かってスワイプします。
- ・最近使用したタスク画面にアクセスする：画面を下から上に向かってスワイプして、押したままにします。
- ・最近使用したタスク画面からアプリを閉じる：アプリのプレビューを上に向かってスワイプします。
- ・アプリを切り替える：画面下端に沿って曲線を描いてスワイプするか、下部を横にスワイプして**アプリを切り替える** が有効になっている場合は、画面下端を端から端まで横にスワイプします。

3つのキーによるナビゲーション



設定 > **システムと更新** > **システムナビゲーション** に移動して、3つのキーによるナビゲーションを選択します。

設定 をタップし、目的のナビゲーションキーの組み合わせを選択します。

ナビゲーションバーのアイコンは以下のとおりです。

- ・  : 前の画面に戻ったり、アプリを終了したり、画面上のキーボードを閉じたりするための戻るキー。
- ・  : ホーム画面に戻るホームキー。
- ・  : 最近実行したタスクの画面を表示する履歴キー。
- ・  : 通知パネルを開く通知キー。

ナビゲーションキーコンビネーションをカスタマイズする

3つのキーによるナビゲーション > **設定** に移動します。以下の操作を行うことができます。

- ・ ナビゲーションキーコンビネーションを選択する。
- ・ ナビゲーションキーを**非表示**を有効にして、未使用時にナビゲーションバーを非表示にする。

Phone Clone

Phone Clone

Phone Clone を使用すると、旧端末から新端末に基本データ（連絡先、カレンダー、画像、ビデオなど）を素早く、シームレスに移行できます。

Android 端末からのデータコピー

- 1 新端末で、 **Phone Clone**を開きます。または、 **設定** > **システムと更新** > **Phone Clone** に移動し、**これは新しいデバイスです** をタップして、**Huawei** または **他のAndroid** をタップします。
- 2 画面の指示に従って、旧端末に **Phone Clone** をダウンロードしてインストールします。
- 3 旧端末で、 **Phone Clone** を開いて、**これは古いデバイスです** をタップします。画面の指示に従い、コードをスキャンするか手動で接続するかして、旧端末を新端末に接続します。
- 4 旧端末で、コピーするデータを選択し、**転送** をタップしてコピーを開始します。

 Phone Cloneは、Android 5.0以降を搭載した端末でのみ利用可能です。

iPhone または iPad からのデータコピー

- 1 新端末で、 **Phone Clone**を開きます。または、 **設定** > **システムと更新** > **Phone Clone** に移動し、**これは新しいデバイスです** をタップして、**iPhone/iPad** をタップします。

- 2 画面の指示に従って、旧端末に **Phone Clone** をダウンロードしてインストールします。
 - 3 旧端末で、 **Phone Clone** を開いて、**これは古いデバイスです** をタップします。画面の指示に従い、コードをスキャンするか手動で接続するかして、旧端末を新端末に接続します。
 - 4 旧端末で、コピーするデータを選択し、画面の指示に従ってデータコピーを完了します。
-  Phone Cloneは、iOS 8.0以降を搭載した端末でのみ利用可能です。

画面のロックとロック解除

画面のロックとロック解除

画面をロックする

端末がアクティブでない状態が一定時間続いた場合、電池を節約するため、画面を自動的にロックし、スリープモードになります。

また、以下のいずれかの方法を使用して、手動で画面をロックすることも可能です。

- ・ 電源ボタンを押します。
- ・ 画面を2本指でピンチインすることで、ホーム画面が編集モードになります。**ウィジェット** をタップして、**画面ロック** アイコンをホーム画面にドラッグします。**画面ロック** アイコンをタップして、画面をロックできます。

画面タイムアウト時間を設定する

 **設定 > ディスプレイと画面の明るさ > スリープ** に移動して、画面タイムアウト時間を選択します。

画面を起動する

以下のいずれかの方法を使用して、手動で画面を起動できます。

- ・ 電源ボタンを押します。
- ・  **設定 > ユーザー補助機能 > ショートカットとジェスチャー > 画面起動** に移動して、持ち上げて画面起動 または **ダブルタップして起動する** を有効にします。

パスワードによる画面のロック解除

画面を点灯し、画面中央から上にスワイプすると、パスワードの入力パネルが表示されます。続いて、ロック画面のパスワードを入力します。

顔認証を使用する

画面を点灯して顔に合わせます。顔が認識されると、端末のロックが解除されます。

指紋認証を使用する

画面起動後、指紋アイコンが画面に表示されます。登録済みの指でアイコンに触れると、画面がロック解除されます。

ロック画面の表示を変更する

公式テーマを使用している場合は、ロック画面に歩数と署名を表示するように設定できます。

ロック画面に署名を表示する



設定 > **ホーム画面と壁紙** に移動し、**ロック画面に署名を表示** をタップして、ロック画面に表示するテキストを入力します。

署名を削除するには、**ロック画面に署名を表示** をタップしてテキストを削除します。

ロック画面からアプリにアクセスする

カメラ、音声レコーダー、電卓などのよく使うアプリは、ロック画面からアクセスできます。

- ・画面を点灯し、 を長押しして上にスワイプし、**カメラ** を起動します。
- ・画面を点灯し、ロック画面を下から上にスワイプしてショートカットパネルを開きます。**音声レコーダー**、**懐中電灯**、**電卓**、および**タイマー**のショートカットが表示されます。

通知アイコンとステータスアイコン

通知アイコンとステータスアイコン

ネットワーク状態を示すアイコンは、ご利用の地域やネットワークサービスプロバイダによって異なる場合があります。

サポートされる機能は端末の機種によって異なります。以下のアイコンの一部はご利用の端末に適用されない場合があります。

	5G通信中		4G通信中
	3G通信中		2G通信中
	最大電波強度		ローミング
	データセーバー有効		SIMカードなし
	アクセスポイント有効		アクセスポイント接続
	着信中		VoLTE有効
	Wi-Fi通信中		SkyTone使用中
	アクセスポイント切断		Wi-Fi+によるネットワーク切替中
	機内モード有効		アラーム設定
	電池残量なし		電池残量わずか

	充電中		急速充電中
	超急速充電中		超急速ワイヤレス充電中
	急速ワイヤレス充電中		標準ワイヤレス充電中
	省電力モード有効		デジタルバランス有効
	Bluetooth有効		Bluetoothデバイスの電池残量
	Bluetoothデバイス接続		VPN接続
	ドライブモード		プロジェクションデバイス接続
	位置情報サービス有効		ブルーライトカットモード有効
	ヘッドセット接続		マイク付きヘッドセット接続
	不在着信		未読SMS
	マイク無効		ミュート
	その他の通知		バイブのみ
	NFC有効		通知の鳴動制限モード有効
	データの同期中		データ同期失敗
	パフォーマンスモード有効		新着メール
	予定の通知		

ショートカットスイッチ

ショートカットスイッチ

ショートカットスイッチをオンにする

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、さらに下にスワイプしてショートカットスイッチをすべて表示します。

- ・ショートカットスイッチをタップし、対応する機能を有効または無効にします。
- ・ショートカットスイッチを長押しし、その機能の設定画面を表示します。（対応しているのは一部の機能のみです）

- ・  をタップして、設定を開きます。

ショートカットスイッチをカスタマイズする

- ・  をタップして、アイコンを長押しし、好きな位置にドラッグします。

ホーム画面のウィジェット

ホーム画面のウィジェット

必要に応じて、画面ロック、天気、メモ帳、時計、連絡先、カレンダーなどのホーム画面のウィジェットの追加、移動、削除ができます。

ホーム画面にウィジェットを追加する

- 1 ホーム画面を2本の指でピンチインして、ホーム画面の設定モードにアクセスします。
- 2 ウィジェット をタップし、左にスワイプしてウィジェットをすべて表示します。
- 3 天気 のような一部のウィジェットには、様々な形式があります。ウィジェットをタップしてすべての形式を表示し、右にスワイプして元に戻します。
- 4 ウィジェットをタップしてホーム画面に追加します。現在の画面ページに追加する余地がない場合は、ウィジェットを長押しして別の画面ページにドラッグします。

ウィジェットの移動または削除

ホーム画面のウィジェットを長押しして端末が振動したら、目的の位置までドラッグするか、または 削除 をタップします。

壁紙の設定

壁紙の設定

プリセットの壁紙を使用する

- 1  設定 > ホーム画面と壁紙 > 壁紙 に移動します。
- 2 壁紙に設定する画像をタップします。
- 3 好みに応じて以下の設定を行います。
 - ・ ぼかし：ぼかし効果を適用する。スライダーをドラッグして調整可能。
 - ・ スクロール可能：ホーム画面で壁紙をスクロール可能にする。
- 4  をタップして、画像を ロック画面、ホーム画面、または 両方 のいずれの壁紙に設定するかを指定します。

ギャラリーの画像を壁紙に登録する

- 1  ギャラリー を開いて、壁紙に登録する画像を開きます。

- 2  > 登録 > 壁紙 に移動し、画面の指示に従って設定を完了します。

スクリーンショットと画面録画

スクリーンショットの取得

指関節でスクリーンショットを取得する

- 1  設定 > ユーザー補助機能 > ショートカットとジェスチャー > スクリーンショット撮影 に移動し、指関節でスクリーンショット が有効になっていることを確認します。
- 2 1つの指関節で画面を素早く続けて2回ノックし、スクリーンショットを取得します。

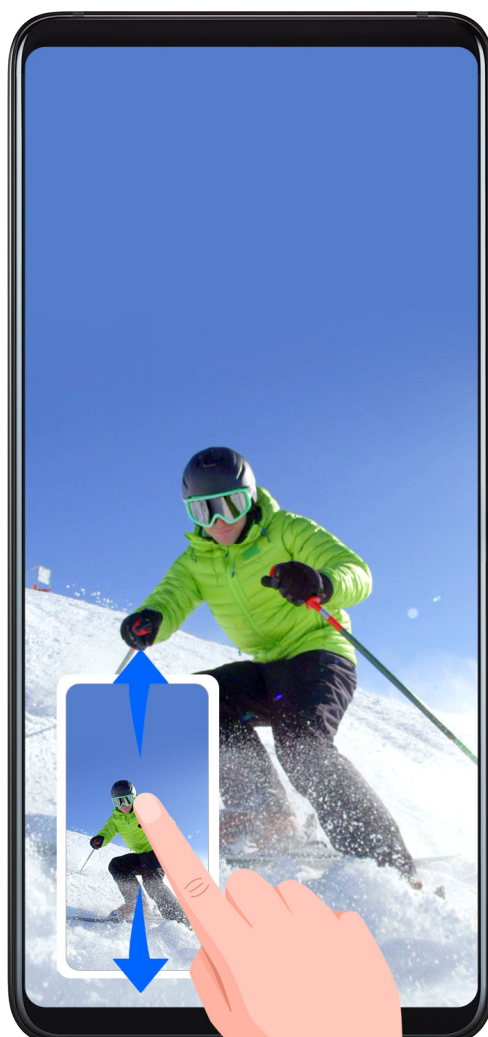
ボタンを組み合わせてスクリーンショットを取得する

電源ボタンと音量ダウンボタンを同時に長押しして、スクリーンショットを取得します。

ショートカットでスクリーンショットを取得する

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカットをすべて表示します。  をタップしてスクリーンショットを取得します。

スクリーンショットを共有および編集するか、スクロールショットに切り替える



スクリーンショットを取得した後、サムネイルが画面の左下隅に表示されます。続いて、以下の操作を実行できます。

- ・サムネイルを下にスワイプして、スクロールスクリーンショットを取得する。
- ・サムネイルを上スワイプして、共有モードを選択し、友達とスクリーンショットを共有する。
- ・サムネイルをタップして、編集または削除する。

デフォルトでは、スクリーンショットは **ギャラリー** に保存されます。

指関節でスクロールスクリーンショットを取得する



- 1 1つの指関節で画面をノックして押したまま、「S」の字を書きます。画面が自動的にページの下までスクロールし、ページ全体がキャプチャされます。
- 2 画面のどこかをタップすれば、スクリーンショットが停止します。

部分スクリーンショットの取得



- 1 1つの指関節で画面をノックして押したまま、画面のキャプチャする部分の輪郭をなぞります。途中で指関節を画面から離さないようにしてください。
- 2 画面に指関節の移動した軌跡が表示され、選択した領域のスクリーンショットが取得されます。続いて以下の操作が可能です。
 - ・ フレームを目的の位置までドラッグしたり、サイズを変更したりする。
 - ・ 形状アイコンをタップして部分スクリーンショットの形を決める。
- 3  をタップしてスクリーンショットを保存します。

指関節によるスクリーンショット取得時の注意事項

- ・ 画面の同じ場所を適切な速度で2回続けてノックしてください。
- ・ 指関節は画面と垂直に保ってください。
- ・ スクリーンショットを複数枚取得したい場合は、2秒待ってから画面を再度ノックしてください。
- ・ 画面保護フィルムが貼ってある場合は、画面をより強くノックするか、画面保護フィルムを取り除いてから再度お試しください。

画面の録画

共有可能なビデオで画面の操作を録画し、チュートリアルを作成したり、驚異的なゲームスキルを披露するなど様々なことができます。

ボタンを組み合わせてスクリーン録画を開始する

電源ボタンと音量アップボタンを同時に長押しして、スクリーン録画を開始します。録画を停止するには、両方のボタンを再度長押しします。

ショートカットでスクリーン録画を開始する

- 1 ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカットをすべて表示します。
- 2 **スクリーン録画** をタップしてスクリーン録画を開始します。
- 3 録画を停止するには、画面上部のタイマーをタップします。
- 4 録画は **ギャラリー** に保存されます。

2つの指関節でスクリーン録画を開始する

- 1  **設定** > **ユーザー補助機能** > **ショートカットとジェスチャー** > **画面録画** に移動し、**画面録画** が有効になっていることを確認します。
- 2 2つの指関節で画面を素早く続けて2回ノックし、スクリーン録画を開始します。録画を停止するには、再度2回ノックします。

スクリーン録画中に音声を録音する

スクリーン録画中にマイクを有効にして音声を録音できます。

スクリーン録画を開始したら、マイクのアイコンをタップし、 と表示されていることを確認します。これで音声を録音できるようになります。

-  マイクが無効になっている場合（ と表示されている場合）は、音楽などのシステムサウンドしか録音できません。システムサウンドなしでスクリーン録画したい場合は、端末をミュートし、音楽やその他のメディアサウンドをオフにしてから、スクリーン録画を開始してください。

通知の表示と消去

通知の表示と消去

通知を表示する

通知リマインダーがある場合、画面を点灯してステータスバーを下にスワイプすると、通知パネルが開き、通知を表示できます。

通知を消去する

- ・ 通知を消去するには、通知リマインダーを右にスワイプします。
- ・ すべての通知を消去するには、通知パネル下部の  をタップします。

通知のブロック、抑止、または遅延

通知を左にスワイプし、 をタップして、その発信元からの通知をブロック、抑止、または遅延させます。

 一部のシステム通知は、ブロック、抑止、または遅延できません。

サウンド設定の調整

サウンド設定の調整

音量ボタンを押して音量を調整する

音量アップボタンまたは音量ダウンボタンを押して音量を調整します。

端末が鳴った場合、電源ボタンを押してミュートする

着信やアラームで端末が鳴った場合、電源ボタンを押してミュートできます。

端末を伏せて着信音をミュートするか、端末を立てて着信音を下げる

着信があった場合、端末を伏せて着信音をミュートするか、端末を立てて着信音を下げられます。



設定 > ユーザー補助機能 > ショートカットとジェスチャー > 着信をミュート/音量を下げる に移動して、伏せて着信音を消音 と 持ち上げて音量を下げる を有効にします。

デフォルトの音量を設定する



設定 > サウンドとバイブレーション に移動すると、以下の項目の音量を設定できます。

- ・メディア（ビデオ、ゲーム、音楽など）
- ・着信音
- ・アラーム
- ・通話

ショートカットで鳴動モード、バイブモード、ミュートモードを切り替える

- 1 ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカットをすべて表示します。
- 2 、、 の各アイコンをタップして、サウンド、サイレント、バイブ の各モードを切り替えます。

端末の電源のオン/オフまたは再起動

端末の電源のオン/オフまたは再起動

端末の電源のオン/オフ

端末の電源を切るには、電源ボタンを数秒間長押しして、**電源を切る** を **タップ**して電源をOFFをタップします。

端末の電源を入れるには、端末が振動してロゴが表示されるまで、電源ボタンを数秒間長押しします。

端末を再起動する

端末を定期的に再起動してキャッシュを消去し、最適な状態に保ちます。端末に問題が発生した場合、再起動で問題が解決する場合があります。

電源ボタンを数秒間長押しして、**再起動** と **タップ**して**再起動** をタップします。

端末を強制再起動する

端末が動作しないか、または正常に電源を切れない場合は、強制的に再起動してください。

電源ボタンを10秒以上長押しします。

充電

OTG ケーブルを使用した給電

OTG (On-The-Go) はUSBを利用した転送技術で、OTGケーブルを使用して、USBフラッシュドライブやデジタルカメラのファイルに直接アクセスしたり、キーボードやマウスなどの外付けデバイスに接続したりできます。

OTGケーブルを使用し、ご利用の端末で他の端末を充電できます。

- 1 ご利用の端末をOTGケーブルで充電対象の端末に接続します。
- 2 ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、**タップ**して**その他のオプション**を表示を**タップ**して、**給電**を選択します。
- 3 充電対象端末の画面上の説明に従って、充電を開始します。

スマート機能

AI レンズ

AI Lens へアクセスする

AI Lensにアクセスする方法は複数あります。

カメラから

カメラを起動して写真モードを選択します。をタップしてAI Lensにアクセスします。

検索バーから

端末のロックが解除されている間に、画面を下にスワイプして検索バーを表示します。続いて、をタップしてAI Lensにアクセスします。

ロック画面から

端末がロックされている場合は、画面を下から上にスワイプします。をタップして端末のロックを解除し、AI Lensにアクセスします。

コードのスキャン

AI LensでQRコードを読み取って、該当するアプリを直ちに表示できます。

- 1 カメラを起動して、をタップし、をタップします。
- 2 QRコードをスキャンフレームに合わせて認識されるのを待ちます。

スキャンして翻訳

AI Lensにはインスタント翻訳機能があり、外国語の文章を簡単に翻訳できます。

- 1 カメラを起動して、をタップし、をタップします。
- 2 言語一覧から原文言語と訳文言語を選択します。
- 3 翻訳するテキストに位置を合わせて待つと翻訳されます。

投影

ワイヤレス投影

端末を外部ディスプレイ（テレビなど）にワイヤレスで接続できます。

- 1 外部ディスプレイのモデルおよび機能に基づき、以下を実行してください。
 - ・ 外部ディスプレイでMiracastがサポートされている場合、ワイヤレス投影を有効にします。

- ・ サポートされていない場合は、ワイヤレスHDMIアダプタを使用して端末と外部ディスプレイを接続します。ワイヤレスHDMIアダプタが電源に接続されていることを確認してください。

外部ディスプレイでMiracastがサポートされているかどうか、およびその外部ディスプレイでワイヤレス投影を有効にする方法は、ユーザーガイドを参照するか、外部ディスプレイメーカーのカスタマーサービスにお問い合わせください。

- 2 ステータスバーを下にスワイプし、通知パネルを開いてから  をタップし、**Wi-Fi** をオンにしてください。
- 3 通知パネルをさらに下にスワイプし、**ワイヤレス投影** を有効にしてください。端末で外部ディスプレイまたはワイヤレスHDMIアダプタが検索されます。
あるいは、 **設定 > その他の接続 > PCモード** に移動して **ワイヤレス投影** を有効にしてください。
- 4 検索結果のリストで外部ディスプレイまたはワイヤレスHDMIアダプタの名前をタップすると投影が開始されます。

デスクトップモード

作業効率の向上のために、端末のコンテンツを外部ディスプレイに投影し、ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、**デスクトップモード** を有効にします。

デスクトップモード では、端末の表示がデスクトップレイアウトになり、端末での操作は外部ディスプレイの表示には影響しません。たとえば、外部表示では文書を編集しつつ端末ではチャットをすることが可能です。通知や着信、メッセージを見逃すのではないかと心配する必要はありません。通知のために外部ディスプレイの通知パネルに赤い点が表示されます。

端末をタッチパッドとして使う

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、**タッチパッド** をタップします。次の操作を行うことができます。

- ・ 次のジェスチャーを使用してマウスコマンドをシミュレートします。
- ・ 外部キーボードが接続されていない場合、外部ディスプレイのテキスト入力ボックスをクリックするとオンスクリーンキーボードが表示され、テキストを入力できます。
外部キーボードが接続されている場合、オンスクリーンキーボードは使用できません。この場合、テキストの入力には外部キーボードを使用する必要があります。

作業がはかどるように端末を外部ディスプレイに投影する

デスクトップモード では、次の機能を使用できます。

- ・ マルチウィンドウ：複数の画面を同時に開いて、マルチタスク作業を行います。
- ・ ファイル管理：デスクトップへのファイルの保存、ファイルやフォルダの作成、ファイルの名前変更や削除を行うことができます。
- ・ クイック検索：スタートメニューの検索ボックスを使って、文書、マルチメディアファイル、アプリを検索できます。

- ・ アプリショートカットの作成：スタートメニューでアプリを長押ししてからデスクトップにドラッグすると、ショートカットを作成できます。または、アプリアイコンを右クリックしてオプションを選択しても、デスクトップにアプリのショートカットを作成できます。
- ・ 音声出力：ステータスバーの音声出力アイコンをタップして、音声出力デバイスとして外部ディスプレイと端末のいずれかを選択します。
- ・ アプリ投影：端末のアプリアイコンを長押しすると、投影オプションが表示されます。アプリを外部ディスプレイに投影して開くことができるようになります。
- ・ 蛍光ペン：蛍光ペン機能を使用して、投影されたコンテンツをタッチパッドを使ってマークします。

デスクトップモードの終了

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、**モバイルモード**をタップします。

マルチスクリーンコラボレーション

端末をコンピュータに接続する

端末をノートPCに接続すると、端末の画面がノートPCの画面にウィンドウで表示され、ノートPC上で端末を簡単に操作できます。

タップして端末とコンピュータを接続する

- 1 コンピュータにHuawei Shareアイコン  またはMagic-linkアイコン  があることを確認してください。
- 2 コンピュータでWi-Fiを有効にします。PCマネージャーを開き、エンドユーザーライセンス契約（EULA）に同意します。
 - ① タップして接続するには、PCマネージャーのバージョンが9.0以降である必要があります。マルチスクリーンの接続を確立するには、PCマネージャーのバージョンが10.0以降である必要があります。

- ・ PCマネージャーのバージョンを確認するには、 > **バージョン情報** に移動します。

PCマネージャーを更新するには、 > **利用可能な更新を確認** に移動します。

- 3 端末のステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、さらに下にスワイプしてショートカットスイッチをすべて表示し、**NFC**、**Wi-Fi**、および **Bluetooth** を有効にします。
- 4 端末背面のNFC領域でコンピュータのHuawei ShareアイコンまたはMagic-linkアイコンをタップし、端末が振動するか通知音が鳴るまでそのままにします。
- 5 端末およびコンピュータの画面上の説明に従って接続を完了します。

Bluetooth を使用して端末とコンピュータを接続する

- 1 端末で、ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 をタップして **Bluetooth** を有効にします。

- 2 コンピュータでPCマネージャー（バージョン10.0以降）を開き、**自分の端末**を選択して、**接続 > 検索**に移動します。コンピュータで端末の検索が開始されます。端末がコンピュータの近くにあることを確認してください。



PCマネージャーのバージョンを確認するには、 > **バージョン情報**に移動します。PC

マネージャーを更新するには、 > **利用可能な更新を確認**に移動します。

- 3 端末およびコンピュータの画面上の説明に従って接続を完了します。

QRコードをスキャンして端末とコンピュータを接続する

- 1 コンピュータでPCマネージャー（バージョン10.0以降）を開き、**自分の端末**を選択して、**接続 > スキャン**に移動します。



PCマネージャーのバージョンを確認するには、 > **バージョン情報**に移動します。PC

マネージャーを更新するには、 > **利用可能な更新を確認**に移動します。

- 2 端末がインターネットに接続されていることを確認し、端末でコンピュータ画面のQRコードをスキャンします。
- 3 端末およびコンピュータの画面上の説明に従って接続を完了します。

端末をコンピュータにケーブルで接続してマルチスクリーンコラボレーションを利用する

USBケーブルを使用して端末をコンピュータに接続すると、コンピュータの画面に端末の画面がウィンドウで表示されます。

- 1 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。
- 2 端末で、**USBの使用目的**ダイアログボックスの**接続**をタップします。
- 3 コンピュータでPCManager（バージョン10.1以降）を開きます。



PCManagerのバージョンを確認するには、 > **バージョン情報**に移動してください。

更新するには、 > **利用可能な更新を確認**に移動してください。

- 4 端末で接続を承諾します。



端末で接続をキャンセルして再度確立したい場合は、PCManagerで **接続 > 有線接続** に移動してください。

端末をコンピュータから切断する

以下のいずれかの方法で端末をコンピュータから切断できます。

- ・ コンピュータでPCマネージャーを開き、**自分の端末 > 切断**に移動します。
- ・ 端末でステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、**切断**をタップします。
- ・ USBケーブルで接続している場合は、ケーブルを取り外して端末をコンピュータから切断します。

端末とコンピュータ間でファイルを転送する

端末をHuawei/Honorコンピュータに接続すれば、相互にファイルを転送でき、日々の業務の利便性と効率性が向上します。

端末とコンピュータ間でドラッグしてファイルを転送する

端末をコンピュータに接続すると、マウスでファイル（写真、ビデオ、オーディオファイル、テキスト、オフィス文書、圧縮パッケージなど）をドラッグして端末とコンピュータ間で転送できます。

・ 端末からコンピュータへのファイルの転送：

コンピュータの端末ウィンドウで  **ギャラリー** を開いて、写真またはビデオをクリックしたまま、1つまたは複数のファイルを選択し、選択したファイルを再度クリックしたまま、ドラッグするファイルのアイコンが表示されるのを待って、コンピュータのフォルダにドラッグします。

コンピュータの端末ウィンドウで  **ファイル** を開き、上記の方法でコンピュータのフォルダにファイルをドラッグします。

写真やテキストをコンピュータで開いてある文書にドラッグすることもできます。たとえば、端末ウィンドウの写真やメモ帳のテキストをコンピュータで開いてあるOffice文書にドラッグし、コンピュータで編集を続行できます。

・ コンピュータから端末へのファイルの転送：

コンピュータの端末ウィンドウで  **ギャラリー** > **アルバム** に移動し、コンピュータのローカルフォルダから写真やビデオをまとめて選択し、**アルバム** にドラッグします。

コンピュータの端末ウィンドウで  **ファイル** を開いて、コンピュータのローカルフォルダからファイルをまとめて選択し、**ファイル** にドラッグします。デフォルトでは、コンピュータから転送されたファイルは、**ファイル** のHuawei Shareフォルダに保存されます。**ファイル** の特定のフォルダが開かれている場合は、ファイルはそのフォルダに保存されます。

写真やテキストを端末で開いてある文書にドラッグすることもできます。たとえば、コンピュータ上の写真を端末で開いてあるメモ帳アイテムにドラッグし、端末で編集を続行できます。

コンピュータで端末のアプリおよびファイルにアクセスする

端末をHuawei/Honorコンピュータに接続すると、コンピュータで端末のアプリやファイルにアクセスできるため、2台の端末をわざわざ頻繁に持ち替える必要がありません。

コンピュータで端末のウィンドウを操作する

ウィンドウでアプリの起動/終了、ウェブページの閲覧を行う

- ・ アプリを起動する：ウィンドウでアプリをクリックして起動します。
- ・ ページを閲覧する：マウスホイールをスクロールしてウェブページを閲覧し、ウィンドウに表示された端末の画面を切り替えます。

- ・ アプリを終了する：コンピュータのキーボードのESCキーを押してウィンドウで起動したアプリを終了します。

キーボードを使用して端末のメッセージを素早く処理する

- ・ テキストを入力する：SMSメッセージの送信やメール作成などのために、コンピュータの入力方法を使用してウィンドウにテキストを入力します。
- ・ テキストのコピー/貼り付け：コンピュータのキーボードでCtrl+Cを押してテキストをコピーし、ウィンドウでCtrl+Vを押して貼り付けます。
- ・ メッセージを素早く送信する：Ctrl+Enterを押してウィンドウで編集したメッセージを素早く送信します。

端末のウィンドウを常に前面に表示する

ウィンドウ上部の  をクリックして、コンピュータ画面の前面にピン留めします。再度クリックすると、ウィンドウの前面へのピン留めが解除されます。

端末とコンピュータ間でクリップボードコンテンツを共有する

- 1 コンピュータでPC Manager（バージョン9.1以降）を開いて、**自分の端末 > 有効にする** に移動し、画面上の説明に従ってコンピュータが端末のデータにアクセスできるようにします。画面に **有効** と表示されている場合は、この機能がデフォルトですでに有効になっているということです。
- 2 テキストを端末からコピーしてコンピュータに貼り付けることができます。その逆も同様です。

コンピュータ画面右下隅にあるPC Managerアイコンをクリックし、**クリップボード** を選択するとコピーしたテキストが表示されます。

ノート PC で端末への音声通話やテレビ電話に応答する

端末をノートPCに接続してマルチスクリーンコラボレーションを利用すると、ノートPCで音声通話やテレビ電話に応答できます。

ノートPCの端末ウィンドウで、WeChatなどのアプリの電話に応答すると、音声はノートPCまたはノートPCに接続したオーディオ出力デバイス（ヘッドセットやスピーカーなど）から再生されます。

 ノートPCにPCManager 10.1以降がインストールされていることを確認してください。

ノート PC のアプリを使用して端末のファイルを開く

端末をノートPCに接続してマルチスクリーンコラボレーションを利用すると、ノートPCのアプリで端末のファイルを開いたり、編集したりできます。

- ・ 文書：Microsoft OfficeなどのノートPCのOfficeアプリを使用できます。
- ・ 写真：PhotoshopなどのノートPCの写真表示・編集アプリを使用できます。
- ・ オーディオファイルおよびビデオファイル：Windows Media PlayerなどのノートPCのオーディオ/ビデオプレイヤーを使用できます。
- ・ ウェブページ：Internet ExplorerなどのノートPCのブラウザを使用できます。
- ・ 圧縮ファイル：WinRARなどのノートPCの解凍アプリを使用できます。

 ノートPCにPCManager 10.1以降がインストールされていることを確認してください。

ノート PC に端末の通知を表示する

端末をノートPCに接続してマルチスクリーンコラボレーションを利用すると、端末で受信した通知がPCManager（バージョン10.1以降であること）のメッセージセンターに表示され、そこで表示や管理ができます。

- 1 ノートPC画面右下隅のPCManagerアイコンをクリックします。
- 2 メッセージ に表示された端末の通知を開き、ノートPC画面の端末ウィンドウに表示します。

Huawei Share

Huawei Share

Huawei Shareは無線共有技術で、端末間で画像、ビデオ、文書、その他の種類のファイルをすばやく転送できます。この技術はBluetoothを使用して、Huawei ShareとWi-Fi Directをサポートする近くの端末を発見し、モバイルデータ通信を使用せずにファイルを転送します。

Huawei Share の有効化または無効化

以下のいずれかの方法でHuawei Shareを有効化または無効化できます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 をタップして、**Huawei Share** を有効化または無効化します。スイッチを長押しして、**Huawei Share** 設定画面を表示します。
- ・  **設定 > その他の接続 > Huawei Share** に移動し、**Huawei Share** を有効化または無効化します。

Huawei Shareを有効にすると、Wi-FiとBluetoothが自動的に有効になります。

Huawei Share を使用して端末間でファイルをすばやく共有する

Huawei Shareを使用して、Huawei端末間でファイルをすばやく共有できます。受信者は、ファイルが送信される前にプレビューでき、受信後はファイルの全内容を表示できます。たとえば、受信者は受信した写真やビデオをギャラリーで閲覧できます。

- 1 受信側端末で、**Huawei Share** を有効にします。
- 2 送信側端末で、共有するファイルを長押しして選択し、 をタップします。**Huawei Share** をタップし、受信側端末のアイコンをタップしてファイルを送信します。
 アプリから直接ファイルを共有する場合は、手順が異なる場合があります。

- 3 受信側端末で、**承諾** をタップして転送を承諾します。

受信したファイルを確認するには、**ファイル** に移動してから、**カテゴリ タブ**で **内部ストレージ > Huawei Share** に移動します。

受信した写真やビデオは、 **ギャラリー > アルバム > Huawei Share** でも確認できます。

Huawei Share を使用して端末とコンピュータ間でファイルを共有する

Huawei Shareを使用して、端末とコンピュータ（WindowsまたはmacOS）間ですばやく簡単にファイルを実線で共有できます。

- 1 端末とコンピュータが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。
- 2 端末で、**Huawei Share** 設定画面に移動し、**Huawei Share と コンピュータとの共有** を有効にします。
- 3 コンピュータ上に表示される名前 の隣の表示名と、**確認** の下のユーザー名とパスワードをメモします。
- 4 コンピュータで、以下のとおり移動します。
 - ・ Windowsの場合：**This PC (Computer) > Network**。
 - ・ macOSの場合：**Finder > Go to > Network**。

 現在、この機能が利用できるのは、macOS 10.8 ～ 10.14を搭載したMacのみです。
- 5 コンピュータで、端末名をダブルクリックし、先ほどメモしたユーザー名とパスワードを入力します。
- 6 端末で内部ストレージフォルダやアルバムフォルダなどの共有フォルダを開いて、ファイルを表示、編集したり、端末とコンピュータ間で相互にコピーしたりできます。
コンピュータの共有フォルダ内のファイルに加えた変更は、端末に自動的に同期されます（逆も同様です）。

Huawei Share によるワンタップ印刷

Huawei Shareをサポートしているプリンタが近くにある場合、Huawei Shareを使用してプリンタを検出し、端末に保存された写真やPDFファイルを印刷できます。

- 1 プリンタの種類に基づいて、以下の点を確認してください。
 - ・ Wi-Fi対応プリンタの場合：プリンタの電源がオンになっており、端末と同じネットワークに接続されていること。
 - ・ Wi-Fi Direct対応プリンタの場合：プリンタの電源がオンになっており、Wi-Fi Directが有効になっていること。
 - ・ Bluetooth対応プリンタの場合：プリンタの電源がオンになっており、Bluetoothで検出可能であること。
 - 2 端末で印刷するファイルをプレビューし、**共有 > Huawei Share** に移動します。
 - 3 プリンタが検出されたら、端末でその名前をタップし、プレビュー画面で設定を調整します。あとは、**印刷** をタップして印刷します。
Bluetoothプリンタを端末に初めて接続する場合は、端末でプリンタを検出し、検出したプリンタ名をタップして、プリンタの電源ボタンを約1秒間長押しし、接続を確定します。
-  対応プリンタの一覧については、Huawei Share共有画面の **ヘルプ** をタップし、**プリンター** を選択して **サポートされているプリンタについて** をタップします。

カメラとギャラリー

カメラの起動

カメラの起動

カメラアプリを起動する方法は複数あります。

ホーム画面から

ホーム画面から、 **カメラ** を開きます。

ロック画面から

画面がロックされている場合、画面を点灯させ、右下隅のカメラアイコンを上から下にスワイプしてカメラアプリを開きます。

ウルTRASナップショットの使用

ウルTRASナップショットが有効になっていれば、画面がオフでも音量ダウンボタンを2回押すだけでカメラを起動できます。

- 1  **カメラ** を起動します。
- 2  > **ウルTRASナップショット** に移動し、**カメラを起動** または **クイック写真撮影** を選択します。
- 3 これで画面のロックを解除しなくても、カメラの起動やクイック写真撮影ができます。

写真の撮影

写真の撮影

- 1  **カメラ** を起動します。
- 2 以下の操作が可能です。
 - ・ 焦点合わせ：焦点を合わせる場所をタップします。
焦点と測光を個別に調整するには、ビューファインダーを長押しし、フレームやリングを目的の場所にそれぞれドラッグします。
 - ・ 明るさの調整：ビューファインダーをタップします。フォーカスフレームの横に  記号が表示されたら、それを上下にドラッグします。
 - ・ ズームイン/ズームアウト：ビューファインダーで、ピンチアウト/ピンチインするか、ズームスライダーをドラッグします。
 - ・ カメラモードの選択：カメラモードオプションを左右にスワイプして選択します。

- ・ フラッシュのオン/オフ:  をタップし、 (自動)、 (オン)、 (オフ)、
または  (常時オン) を選択します。
一部の機能はアウトカメラ使用時のみ使用可能です。

3  をタップして写真を撮影します。

連写で撮影する

連写モードを使用することで、複数の写真を連続して撮影し、その中から最高の1枚を選ぶことができます。

連写はアウトカメラ使用時のみ使用可能です。

- 1  カメラ を開いて、写真 モードを選択します。
 - 2  を長押しするか、いずれかの音量ボタンを長押しして連写で撮影します。
撮影時、カウンターに撮影した写真の数が表示されます。
 - 3 指を離して撮影を終了します。
- 終了後、連写された写真の中から保存する写真を選択します。

- 1  ギャラリー を開きます。
- 2 連写された写真 ( のタグ付き) をタップし、 をタップします。
- 3 連写された写真をスワイプして、保存する写真を選択し、 を選択して、画面の指示に従います。
- 4 連写された写真をすべて削除するには、長押しして写真を選択し、 をタップします。

セルフタイマーを使用して撮影する

カメラのセルフタイマーを使用して待ち時間を設定し、シャッターボタンをタップした後に自分も写真に入ることができます。

- 1  カメラ を開きます。
- 2  > タイマー に移動して、待ち時間オプションを選択します。
- 3 ビューファインダーに戻り、シャッターボタンをタップします。カウントダウンが終了すると、端末が写真を撮影します。

音声コマンドを使用して写真を撮影する

音声を利用してシャッターボタンをタップせずに写真を撮影できます。

- 1  カメラ を開きます。
- 2  > 音声シャッター に移動し、音声シャッター を有効にして、音声シャッターオプションを選択します。

3 ビューファインダーに戻り、コマンドを発声して写真を撮影します。

AI カメラ

AI カメラ

AIカメラはプリインストールされたカメラ機能で、インテリジェントに被写体とシーンを識別し、それに応じてカメラの設定を最適化することで、よりきれいな写真が撮影できます。

AIカメラは、舞台やビーチ、青空、草木、テキストなど様々なシーンを識別できます。ただし、機能するのはアウトカメラを使用した場合のみです。

- 1  カメラを開いて、写真モードを選択します。
- 2  をタップして、AIカメラを有効にします。
- 3 被写体をビューファインダーのフレームに合わせます。AIカメラが撮影対象を識別したら、自動的にモード（ポートレート、草木、テキストなど）が推奨されます。
- 4 推奨モードを無効にするには、モードテキストの隣の  をタップするか、 をタップしてAIカメラを無効にします。

ズーム写真撮影

各種ズーム設定での写真撮影

端末のカメラのズーム機能を使用して、より広い風景を撮影したり、遠方の景色を撮影したりできます。

広角写真の撮影

- 1  カメラを開き、写真モードを選択します。
- 2  をタップして、マスターAIが有効になっていることを確認します。
- 3 写真を撮影する被写体にカメラを向けます。建物が検出されると、**超広角** モードが自動的に推奨されます。**広角** をタップして画角を広げます。
ビューファインダーでズームスライダーをドラッグするか、ピンチインまたはピンチアウトしてズームレベルを調整することもできます。値が小さいほど、画角が広がります。
- 4  をタップして撮影します。

望遠写真の撮影

- 1  カメラを開き、写真モードを選択します。
- 2 写真を撮影する遠方の被写体にカメラを向けます。ズームスライダーをドラッグするか、ピンチインまたはピンチアウトしてズームレベルを調整します。

- 3 ビューファインダーで、焦点を合わせる場所をタップします。カメラの焦点が合ったら、をタップします。

スーパーマクロ

スーパーマクロ

スーパーマクロモードを使用すると、露のしずくや葉っぱなどの小さな物や、ありふれた物のクローズアップ撮影が簡単になり、肉眼では見逃しやすい詳細が際立ちます。

- 1  カメラ > その他 に移動して、スーパーマクロ モードを選択します。
- 2  をタップして撮影します。

パノラマ写真の撮影

パノラマ写真の撮影

パノラマ機能を使用すると風景写真やグループ写真に広がりが出ます。カメラが視界内の被写体の写真を複数枚撮影し、これらの写真をつなぎ合わせて1枚のパノラマ写真を作成します。

アウトカメラを使用してパノラマ写真を撮影する

- 1  カメラ > その他 に移動して、パノラマ モードを選択します。
- 2 ビューファインダー下部の  をタップして、パンの方向を設定します。
- 3 カメラを開始点に向け、 をタップして撮影を開始します。
- 4 画面に表示された矢印の向きにカメラをゆっくり動かします。端末と中心線の矢印が撮影中ずっとぶれないようにします。
- 5 終了したら、 をタップします。

ライトペインティング

ライトペインティング

ライトペインティングでは、シャッターを長めの時間開いたままにして、光の軌跡を撮影できます。手動によるアパーチャやシャッターの調整は不要です。

被写体や光の状態に対応したオプションから選ぶだけです。カメラのブレを軽減するため、三脚で端末を固定することをお勧めします。

テールライトトレイルモードで車の光の軌跡を撮影する

テールライトトレイルモードを使うと、夜間の車のテールランプを芸術的に撮影できます。

- 1  カメラ > その他 > ライトペインティング > テールライトトレイル に移動します。
- 2 ある程度の距離をおいて車の光の軌跡が見える場所を探します。ヘッドライトがカメラに直接向かないようにしてください。画像が露出オーバーになる場合があります。
- 3  をタップして撮影を開始します。ビューファインダーで撮影を確認します。露出が程良いところで、 をタップして撮影を終了します。

ライトグラフィティモードで光の線画を撮影する

ライトグラフィティを使用すると、カメラの正面で光源を動かして図形を描いたり、文字を書いたりできます。

- 1  カメラ > その他 > ライトペインティング > ライトグラフィティ に移動します。
- 2 他の光が入らない暗い場所で、小さな懐中電灯やサイリウムなどの適度に明るく、適切な色の光源をカメラの正面で動かします。撮影結果に影響する場合があるため、大げさに動かさないようにしてください。
- 3  をタップして撮影を開始します。ビューファインダーで撮影を確認します。露出が程良いところで、 をタップして撮影を終了します。

シルキーウォーターモードで川や滝を撮影する

シルキーウォーターを使用すると、滝や川をシルクのように滑らかに撮影できます。

- 1  カメラ > その他 > ライトペインティング > シルキーウォーター に移動します。
- 2 この機能は、水が大量に流れている川や滝の撮影に最も適しています。
- 3  をタップして撮影を開始します。ビューファインダーで撮影を確認します。露出が程良いところで、 をタップして撮影を終了します。

スタートラックモードで星をキレイに撮影する

スタートラックを使用して、夜空の星の動きを撮影できます。

- 1  カメラ > その他 > ライトペインティング > スタートラック に移動します。
- 2 最適な撮影結果を得るには、障害物や人口の光がない場所で、夜空が澄み切っている時を選びます。
- 3  をタップして撮影を開始します。ビューファインダーで撮影を確認します。露出が程良いところで、 をタップして撮影を終了します。

HDR 写真の撮影

HDR 写真の撮影

逆光や光のコントラストが高い中で写真を撮影する場合、ハイダイナミックレンジ（HDR）モードを使用することで、写真の光と影の効果が向上し、写真が細部まで鮮明になります。

アウトカメラで HDR を使用する

- 1  カメラ > その他 に移動して、HDR を選択します。
- 2 必要に応じて三脚を使用して端末を固定します。
- 3  をタップして撮影します。

アニメーション写真

アニメーション写真

アニメーション写真はシャッターボタンをタップする前の一瞬、および一瞬あとの動きと音を撮影します。

アニメーション写真を撮影する

 カメラ > その他 > アニメーション写真 に移動し、 をタップして写真を撮影します。

アニメーション写真を再生する

アニメーション写真はJPG形式で **ギャラリー** に保存されます。

 **ギャラリー** > **アルバム** > **カメラ** に移動して、アニメーション写真をタップし、写真上部の  をタップして表示します。

再生が終了すると、アニメーション写真は自動的に停止します。また、画面をタップして再生を停止することもできます。

アニメーション写真を共有する

Wi-Fi Direct、Bluetooth、Huawei Shareなどのさまざまな方法を使用して、HuaweiまたはHonor 端末とアニメーション写真を共有することができます。

 **ギャラリー** > **アルバム** > **カメラ** に移動し、共有するアニメーション写真を長押しして選択し、 をタップして共有します。

アニメーション写真をサードパーティ製アプリまたは互換性のない端末と共有する場合、アニメーション写真は静止画像として表示されます。

ステッカーを写真に追加

ステッカーを写真に追加

撮影の時間や場所、天候、雰囲気などのウォーターマークを追加して写真にひと味加えます。

- 1  カメラ>その他>ステッカー に移動します。
このモードがない場合、 をタップして、ステッカー をダウンロードします。
- 2  をタップして、ステッカーを選択します。選択したステッカーがビューファインダーに表示されます。
- 3 ステッカーをドラッグして位置を変更します。ステッカーの種類によっては、テキストを編集することも可能です。
- 4  をタップして撮影します。

文書モード

文書モード

斜めに撮影された画像は必ずバランスに問題があります。文書の写真を完全にまっすぐ撮影できない場合は、文書モードを使用してください。

文書モードで撮影すると、カメラが傾いた画像を自動的に調整してくれます。

文書モードで写真を撮影する

- 1  カメラ>その他 に移動し、文書 をタップします。
このオプションがない場合は、 をタップして 文書 をダウンロードします。
- 2 撮影する文書をビューファインダーのフレームに合わせ、 をタップします。
- 3 カメラがビューファインダー内のテキスト領域を自動的に認識し、画像の傾きを補正します。

テキスト領域を調整する

文書モードの傾き補正に満足できない場合は、テキスト領域を手動で調整することもできます。この機能は、文書 モードで撮影した写真でのみご利用になれます。

- 1  ギャラリー>アルバム>カメラ に移動し、調整する写真をタップします。
- 2 写真の上の  をタップします。
- 3 四隅をドラッグして補正領域を調整します。次に、 をタップします。

プロモード

プロモード

プロモードを使用すると、撮影時にフォーカスモードや測光、露出補正などを自由に調整して、写真やビデオをプロ並みの仕上がりにできます。

上記の設定の一部は、プロモードでビデオを撮影する場合は利用できません。

- 1  **カメラ > その他** を起動し、**プロ モード** を選択します。
- 2 カメラ設定を調整してユニークな写真やプロ並みの仕上がりの写真を撮影できます。また、 をタップして高品質のビデオを撮影することもできます。

- ・ 測光モードの調整：**M** をタップし、測光モードを選択します。

測光モード	説明
 マトリックス	フレーム全体で測光します。自然の風景の撮影時に利用できます。
 中央	画面の中央に重点を置いて測光します。ポートレート撮影時に利用できます。
 スポット	被写体の目などの画面の狭い部分に集中して測光します。

- ・ ISO感度の調整：**ISO** をタップしてスライダーをドラッグします。
照度が低い場合は、ISO感度を上げます。明るい場所では、ISO感度を下げて画像のノイズを防止します。
- ・ シャッター速度の調整：**S** をタップしてスライダーをドラッグします。
シャッター速度は、カメラのレンズに入る光量に影響します。動きのないシーンやポートレートを撮影する場合は、シャッター速度を下げます。動きのあるシーンや被写体を撮影する場合は、シャッター速度を上げます。
- ・ EV露出補正の調整：**EV** をタップしてスライダーをドラッグします。
照度が低い場合はEV値を上げ、明るい場所ではこの値を下げます。
- ・ フォーカスの調整：**AF** をタップしてフォーカスモードを選択します。

フォーカスモード	適用シーン
AF-S (シングル)	動きのない被写体
AF-C (連続)	動きのある被写体
MF (マニュアル)	フォーカスしたい被写体をタップします。

- ・ カラーキャストの調整：**WB** をタップし、モードを選択します。

明るい日差しの中で撮影する場合は、 を選択します。照度の低い場所では、 を選択します。

色温度を調整するには、 をタップします。

- ・ 高解像度の使用： をタップして最高解像度の写真を撮影します。

 この機能が有効になっていると、カメラのズームイン/ズームアウトはできません。

- RAW形式の写真の保存：RAW形式では、より詳細な情報を記録するため、後処理の選択肢が広がります。プロモード画面で、 をタップしてRAW形式を有効にします。以後、撮影した写真はRAW形式と標準形式で保存されます。RAW形式の写真は、ギャラリーのRAW写真アルバムに保存されます。RAW形式の写真は、標準形式の写真よりも保存サイズが大きくなります。端末にストレージの空き容量が十分あることを確認してください。
- AFアシストライトの有効化：照度の低い場所でより正確に焦点を合わせるには、 をタップしてAFアシストライトを有効にします。

3 シャッターボタンをタップして写真やビデオを撮影します。

ビデオの録画

ビデオの録画

-  カメラ を起動し、ビデオ モードを選択します。
- 以下の設定を調整します。
 - ズームイン/ズームアウト：ビューファインダーで、2本の指でピンチアウトまたはピンチインするか、ズームスライダーをドラッグします。
 - フォーカス：焦点を合わせる場所をタップします。ビューファインダーを長押しして、露出とフォーカスを固定します。
 - フラッシュのオン/オフ： をタップしてから、 をタップしてフラッシュをオンにするか、または  をタップしてフラッシュをオフにします。
 - ビューティー効果の調整： をタップし、スライダーをドラッグしてビューティー設定を調整します。
 - ビデオの解像度とフレームレートの調整： > **ビデオの解像度** に移動して、適切な解像度を選択します。解像度を上げるとビデオの品質が向上しますが、ファイルサイズも大きくなります。
フレームレート をタップしてフレームレートを選択します。
 - ストレージスペースに保存するビデオ形式の選択： をタップし、**効率的なビデオ形式** を有効にします。
この機能が有効になると、ストレージ容量の消費が少ないビデオ形式が使用されます。ただし、他の端末ではこのビデオを再生できなくなる場合があります。このオプションを選択する場合は、ご注意ください。

- 3  をタップして、録画を開始します。
- 録画中に、 または  を長押しすると、スムーズにズームイン/ズームアウトできます。
- 録画中に写真を撮影するには、 をタップします。
- 4  をタップして録画を一時停止、 をタップして録画を終了します。

スロー録画

スロー録画

瞬間を詳細にキャプチャするには、スローモードを使用します。目的の映像表示速度に合わせてスローモーション速度を調整します。

- ・ 32倍スーパースローモーション：カメラがビューファインダー内で動いている被写体を検出すると、映画のようなスーパースローモーションでビデオ撮影されます。このモードは、シャボン玉がはじけるところや水しぶきなど、スーパーハイスピードモーション撮影に適しています。
- ・ 4倍/8倍スーパースローモーション：撮影全体の長さとスロー部分の長さをカスタマイズできます。このモードは、ダイビングやボールを蹴るところなど、速い動きの分析撮影に適しています。

32 倍スロービデオ撮影

- 1  カメラ>その他 に移動し、スロー をタップします。
- 2 速度が **32倍** で、動体検知が有効になっていることを確認します ( が画面上部に表示されるはずです)。
- 3 被写体をビューファインダーのフレームに合わせ、 をタップして録画を開始します。カメラがビューファインダー内で動いている被写体を検出すると、映画のようなスーパースローモーションでビデオ撮影されます。

手動でビデオを録画するには、 をタップして動体検知を無効にし、 をタップして録画を開始します。

スロービデオ撮影

- 1  カメラ>その他 に移動し、スロー をタップします。
- 2  をタップして、速度を選択します。
- 3  をタップして、録画を開始します。
- 4  をタップして、録画を終了します。

コマ抜き撮影

コマ抜き撮影

コマ抜きを使用して、数分または数時間にもわたって映像を撮影し、それを短いビデオにまとめることができます。コマ抜きにより、開花の様子や雲の流れなどの変化の美しさを捕らえることができます。

- 1  **カメラ > その他** に移動し、**コマ抜き** をタップします。
- 2 端末を適切な位置に置きます。カメラのブレを軽減するには、三脚を使用して端末を固定します。
- 3  をタップして録画を開始します。録画時間を設定していない場合は、 をタップして録画を終了します。

録画されたビデオはギャラリーに自動的に保存されます。

フィルター

フィルター

- 1  **カメラ** を開いて、**写真** モード、または **ビデオ** モードを選択します。
- 2  または  をタップし、フィルターを選択します。
 一部の端末には  アイコンがありません。
- 3 シャッターボタンをタップして写真やビデオを撮影します。

カメラ設定の調整

カメラ設定の調整

カメラの設定を調整して写真やビデオをより素早く撮影できます。

 以下の機能は一部のカメラモードでは利用できない場合があります。

アスペクト比を調整する

- 1  **カメラ** を起動し、 をタップして、**設定** 画面にアクセスします。
 - 2 **アスペクト比** をタップしてアスペクト比を選択します（1:1または4:3など）。
-  この機能は一部のモードでは利用できません。

位置情報タグを有効にする

位置情報タグ を有効にして、写真やビデオに位置情報をタグ付けします。

ギャラリーの写真またはビデオを上にはスワイプすると、撮影場所が表示されます。

端末のウォーターマークを追加する

ウォーターマークの追加を有効にします。そうすると、アウトカメラで撮影した写真やビデオに、端末のウォーターマークが追加されます。

 一部の端末では、ビデオに端末のウォーターマークを追加できません。

カメラグリッドを使用して写真の構図を決める

カメラグリッドを使用すると、最適な構図で写真を撮影できます。

- 1  カメラ >  に移動します。
- 2 カメラグリッド を有効にします。
- 3 グリッド線がビューファインダーに表示されます。交点の1つに写真の被写体を合わせ、シャッターボタンをタップします。

ミラー反射を有効にする

インカメラの使用時、 をタップして、ミラー反射 を有効または無効にします。

スマイルキャプチャ

スマイルキャプチャ を有効にします。ビューファインダー内で笑顔が検出されると、自動的に写真が撮影されます。

水準器を使用して構図を改善する

- 1  をタップして、設定 画面にアクセスします。
- 2 水準器 を有効にして、ビューファインダーに水平ガイドラインを表示します。
この点線と実線が重なれば、カメラが水準器と平行になったということです。

ギャラリーの管理

写真検索

ギャラリーの写真をキーワード検索で素早く見つけます。

- 1  ギャラリー を開き、検索ボックスをタップします。
- 2 キーワード（「食べ物」、「景色」、「花」など）を入力します。
- 3 そのキーワードに関連する写真が表示されます。提案されたキーワードをタップするか、入力するキーワードを増やせば、結果の精度が上がります。

写真やビデオの編集

ギャラリーには、写真とビデオ用のさまざまな編集機能があります。

基本編集

1  **ギャラリー** を開いて、編集する写真のサムネイルをタップし、 をタップして編集機能にアクセスします。

- ・ トリミングと回転： をタップし、フレームを選択してグリッドまたは隅をドラッグし、残したい部分を選択します。

写真を回転するには、 をタップし、アングルホイールを目的の方向にドラッグします。

写真を90度回転するには、 をタップします。写真を反転するには、 をタップします。

- ・ フィルター効果の追加： をタップし、フィルターを選択します。
- ・ 写真効果の調整： をタップして、明るさ、コントラスト、彩度などの画質を調整します。
- ・ その他： をタップし、カラースプラッシュ、ぼかし、落書き、テキスト要素の追加などの方法で写真を編集します。

2  をタップして編集内容を保存するか、 をタップして写真を保存します。

ステッカーを写真に追加

- 1 写真をタップして、 >  > **ステッカー** に移動します。
- 2 時刻、場所、天気、ムードなどの追加するステッカーのタイプを選択します。
- 3 ステッカーを選択し、ドラッグして位置を変更します。ステッカーのタイプによっては、テキストを編集することもできます。
- 4  をタップして編集内容を保存し、 をタップして写真を保存します。

写真のモザイク化

- 1 写真をタップして、 >  > **モザイク** に移動します。
- 2 モザイクのスタイルとサイズを選択して写真の一部を隠します。
- 3 モザイクを除去するには、**消しゴム** をタップして写真を拭き取ります。
- 4  をタップして編集内容を保存し、 をタップして写真を保存します。

写真の名前の変更

- 1 **ギャラリー** で、名前を変更する写真のサムネイルをタップします。
- 2  > **名前を変更** に移動して新しい名前を入力します。

3 OKをタップします。

ビデオの編集

1  ギャラリー > アルバム > ビデオ に移動し、編集するビデオをタップします。

2  をタップします。そうすると、以下の操作を実行できます。

- ・ ビデオテンプレートの選択:  をタップします。
- ・ ビデオのトリミング:  をタップし、ビデオクリップの両端のスライダーをドラッグして残す部分を選択します。  をタップしてトリミングされたビデオをプレビューします。
- ・ フレームとビデオの解像度の調整:  をタップしてから、**フレーム** をタップしてフレームを選択し、**解像度** をタップしてビデオの解像度を選択します。
 解像度が高いとビデオの品質が向上しますが、必要なストレージ容量も増えます。
- ・ BGMの編集:  をタップし、プリセットのBGMまたは端末内に保存した音楽から選択します。
- 元のビデオサウンドをオフにするには、 をタップします。
- ・ フィルター効果の追加:  をタップし、フィルターを選択します。スライダーをドラッグして、フィルター効果を調整します。
- ・ イントロとアウトロの編集:  をタップし、イントロとアウトロを選択します。プレビューの完了後、画面をタップして、イントロのテキストの内容とスタイルを編集します。

3 編集が完了したら、 をタップしてビデオをエクスポートします。
 編集済みのビデオは、**Video Editor** アルバムに保存され、元のビデオは変更されません。

写真やビデオの共有

ギャラリーの写真やビデオを共有する方法は複数あります。

1  ギャラリー を開きます。

2 以下のいずれかの方法を使用します。

- ・ 単一の写真やビデオの共有: 写真やビデオをタップし、 をタップします。
- ・ 複数の写真やビデオの共有: アルバムで複数の写真やビデオを長押しして選択し、 をタップします。

ギャラリーの管理

写真とビデオをアルバムに整理することで、確認しやすくなります。

アルバムの追加

- 1  **ギャラリー** を開いて、**アルバム** をタップします。
- 2 **アルバムの追加** をタップし、アルバムに名前を付けます。
- 3 **OK** をタップします。
- 4 追加する写真またはビデオを選択します。

写真とビデオの移動

- 1 アルバムを開き、長押しして、移動する写真とビデオを選択します。
 - 2  > **移動** をタップし、目的のアルバムを選択します。
 - 3 アイテムを移動すると、元のアルバムからは削除されます。
-  **すべての写真 および ビデオ** アルバムに、端末に保存されているすべての写真とビデオが表示されます。
- アルバム間でアイテムを移動しても、そのようなアルバムの表示には影響しません。

写真とビデオの削除

- 削除するアイテムを長押しして選択し、 > **削除** に移動します。
-  **すべての写真、自分のお気に入り、ビデオ、カメラ** の各アルバムは削除できません。
- 削除された写真やビデオは、一時的に **最近削除したファイル** アルバムに移され、30日後に完全に削除されます。
- 写真やビデオを手動で完全に削除するには、**最近削除したファイル** アルバムのサムネイルを長押しして、 > **削除** に移動します。

削除された写真とビデオの復元

- 最近削除したファイル** アルバムで、長押しして、復元するアイテムを選択し、 をタップすると、元のアルバムに復元されます。
- 元のアルバムが削除されていた場合、新しいアルバムが作成されます。

お気に入りへの写真とビデオの追加

- 写真やビデオを開いて、 をタップします。
- そのアイテムが、元のアルバムと **自分のお気に入り** アルバムの両方に表示されます。

アルバムを非表示

-  **カメラ、ビデオ、自分のお気に入り、スクリーンショット** などのシステムアルバムを非表示にすることはできません。
- アルバム タブから  > **アルバムを非表示** に移動し、非表示にするアルバムのスイッチをオンに切り替えます。

非表示のアルバムおよびそのアルバム内の写真やビデオがギャラリーに表示されなくなります。

アルバムのブロック

サードパーティ製アプリのアルバムがギャラリーに表示されないようにブロックします。

- 1 アルバム タブで、**その他** をタップします。
 - 2 アルバムをタップし、上部に  が表示されたら、 > **ブロック** に移動します。
ブロックする写真とビデオをブロックしたアルバムに移動します。
ブロックしたアルバムは、ファイル以外のアプリでは表示できません。
 - 3 アルバムのブロックを解除するには、**その他** に移動し、**ブロックされたアルバムを表示する** をタップしてから、アルバムの隣の **ブロック解除** をタップします。
-  **ブロック** できるのは、**その他** 内の一部のアルバムに限定されます。

写真のスマート分類

写真のスマート分類

ギャラリーは、写真を自動的にポートレート、位置情報、風景、食べ物などのカテゴリで並べ替えるため、探している写真をすぐに見つけることができます。



ギャラリー を開き、**発見** タブをタップすると、写真がカテゴリごとに表示されます。

アルバムから写真を削除するには、長押しして、写真を選択し、 (ポートレートの場合は ) をタップします。

 カテゴリアルバムから、すべての写真を削除することはできません。

人物アルバムの表示と設定

十分な枚数の写真を撮影すると、ギャラリーが写真の顔を識別して、個人やグループの人物アルバムを自動的に作成します。この処理は、端末が充電中で画面がオフのときに行われます。

人物アルバムに名前を付けて自分との関係を個々に設定できます。

グループ写真アルバムには、人物アルバムですでに名前が付けられた2～10人までの一定数の写真が必要です。

- 1  **ギャラリー** > **発見** に移動して生成された人物アルバムを表示します。
- 2 アルバムをタップして、 > **編集** > **名前を追加** に移動し、名前と関係（「赤ちゃん」、「お母さん」など）を設定します。

設定が完了した後は、検索バーに名前や関係を入力して人物アルバムを探すことができます。

ハイライト

ハイライト

ギャラリーでは、時間、場所、テーマの情報に基づいてベストショットの写真やビデオからハイライトアルバムが自動的に作成され、短いビデオクリップも生成されますので、楽しい時間の思い出が瞬時によみがえります。

- ・ ハイライトの使用を開始するには、カメラ >  に移動し、**位置情報タグ** を有効にします。
- ・ ハイライトアルバムの自動作成処理は、端末の充電中、画面が消灯していて、電池残量が50%以上あるときに行われます。この処理には時間がかかる場合があります。
ギャラリーの写真またはビデオの数が10個未満の場合、ハイライトアルバムは作成されません。

ハイライトビデオの表示

- 1  **ギャラリー > ハイライト** に移動して、アルバムをタップします。
- 2  をタップしてビデオを再生します。

ハイライトビデオの編集

- 1 ハイライトビデオの視聴中にビデオをタップし、画面下部のプリセットテンプレートを選択します。
- 2 以下を実行して、さらにカスタマイズを加えることができます。
 - ・ ビデオテンプレートの選択：  をタップします。
 - ・ ビデオクリップの編集：  をタップしてビデオのフレームや長さを調整するか、またはビデオクリップの追加や削除を行います。
 - ・ BGMの編集：  をタップし、プリセットのBGMまたは端末内に保存した音楽から選択します。
 - ・ フィルター効果の追加：  をタップし、フィルターを選択します。スライダーをドラッグして、フィルター効果を調整します。
 - ・ イントロとアウトロの編集：  をタップし、イントロとアウトロを選択します。プレビューの完了後、イントロのテキストをタップして内容やスタイルを編集します。
- 3 カスタマイズが完了したら、 をタップしてビデオを保存し、画面上の説明に従ってエクスポートします。

ハイライトビデオの共有

- 1 **ギャラリー > アルバム > Video Editor** に移動すると、そこでエクスポートしたビデオをすべて確認できます。
- 2 共有するビデオを長押しして選択し、 をタップします。

ハイライトアルバムの写真やビデオの追加または削除

- 1 ハイライト タブで、アルバムをタップします。
- 2 以下の操作が可能です。

- ・ 写真やビデオの追加： をタップして追加する項目を選択し、 をタップします。
- ・ 写真やビデオの削除：削除する写真やビデオを長押しして選択し、 をタップしてから、**削除** をタップします。

ハイライトアルバムの名前を変更

- 1 ハイライト タブで、アルバムをタップします。
- 2  > **名前を変更** に移動して新しい名前を入力します。

ハイライトアルバムの削除

- 1 ハイライト タブで、アルバムをタップします。
- 2  > **削除** に移動し、**削除** をタップします。

アプリ

アプリ

アプリ

インストール済みのアプリを探す

ホーム画面の中央から下にスワイプし、検索バーが表示されたら、アプリ名を入力します。アプリを見つけたらタップします。

アプリのアンインストール

以下のいずれかの方法でアプリをアンインストールできます。

- ・ アンインストールするアプリアイコンを長押し、端末が振動したら、**アンインストール** をタップし、画面上の説明に従ってアプリをアンインストールします。
- ・  **設定** > **アプリ** > **アプリ** に移動し、アンインストールするアプリをタップしてから、**アンインストール** をタップします。
- ・  プリインストールされた一部のシステムアプリはアンインストールできません。アンインストールするとシステムエラーが発生する場合があります。

バックグラウンドアプリの管理

- 1 以下のいずれかの方法（使用しているナビゲーション方法によって異なる）で最近実行したタスク画面にアクセスします。
 - ・ ジェスチャー：画面を下から上に向かってスワイプして、押したままにします。
 - ・ 3つのキーによるナビゲーション：  をタップします。
- 2 最近実行したタスク画面で以下の操作が実行できます。
 - ・ 横にスワイプしてアプリのプレビューを表示する。
 - ・ アプリのプレビューをタップしてアプリにアクセスする。
 - ・ アプリのプレビューを上へスワイプしてアプリを終了する。
 - ・ アプリのプレビューを下へスワイプしてアプリをロックする。アプリのプレビューの上部に  が表示されます。  をタップしても、このアプリは終了できなくなります。
 - ・ 下に再度スワイプしてロックを解除します。  が消えます。
 - ・  をタップして全てのアプリ（ロックしたアプリを除く）を終了します。

アプリのキャッシュを消去する

アプリのキャッシュファイルを削除して、ストレージに空き容量を作成します。



設定 > アプリ > アプリ に移動して、キャッシュをクリアするアプリを選択し、**ストレージ > キャッシュを消去** に移動します。

連絡先

連絡先情報の作成と編集

連絡先は複数の方法で作成でき、また連絡先リストの表示と管理もできます。

連絡先の作成

- 1  **電話** を開いて、画面下部の **連絡先** タブを選択し、 をタップします。
連絡先を初めて作成する場合は、**新しい連絡先を作成** をタップして、連絡先の追加を開始します。
- 2 カメラの画像をタップして、連絡先のプロフィール写真を設定し、連絡先の名前、組織、電話番号などの情報を入力して、 をタップします。

連絡先のインポート

- 1 連絡先 画面で、 > **設定 > インポート/エクスポート** に移動します。
- 2 Bluetooth経由でインポート、Wi-Fi Direct経由でインポート、またはストレージからインポートを選択して、画面の指示に従って連絡先をインポートします。

名刺を読み取って連絡先を追加する

- 1 連絡先 画面で、 > **名刺読み取り** または **名刺 > 名刺読み取り** に移動します。
- 2 名刺を平らな場所に置き、名刺の内容がビューファインダーにはっきり表示されるようにカメラを調節してから、 をタップして名刺を1枚または複数枚続けて撮影します。
- 3 写真を撮影すると、端末が自動的に連絡先情報を認識します。 をタップして連絡先を保存します。

読み取った名刺は、**名刺** で確認できます。

QRコードを読み取って連絡先を追加する

QRコードに連絡先情報が含まれていれば、QRコードを読み取って素早く連絡先を追加できます。

- 1 連絡先 画面で、 > **名刺読み取り** または **名刺 > 名刺読み取り** に移動します。
- 2 QRコードを撮影するか、ギャラリーからQRコードの写真を選択すると、QRコードに含まれる連絡先情報を認識して追加できます。

連絡先の検索

- 1 連絡先 画面から  > **設定 > 表示設定** に移動して、**すべての連絡先** をタップしてすべての連絡先を表示します。

2 以下のいずれかの方法で連絡先を検索します。

- ・ ホーム画面の中央から下にスワイプし、検索ボックスに検索する連絡先のキーワード（名前、イニシャル、メールアドレスなど）を入力します。
「John London」など、複数のキーワードを入力すると、一致する連絡先を素早く見つけられます。
- ・ 連絡先リストの上にある検索ボックスに検索する連絡先のキーワードを入力します。検索ボックスの下に一致した結果が表示されます。

連絡先の共有

1 連絡先 画面で、共有する連絡先を選択し、 > **連絡先を共有** に移動します。

2 共有方法を選択し、画面の指示に従って連絡先を共有します。

連絡先のエクスポート

1 連絡先 画面で、 > **設定 > インポート/エクスポート** に移動します。

2 ストレージにエクスポート をタップして、画面の指示に従って連絡先をエクスポートします。
エクスポートされた.vcfファイルはデフォルトで、端末の内部ストレージのルートディレクトリに保存されます。ファイルを開いて、内部ストレージにあるエクスポートされたファイルを確認できます。

連絡先の削除

以下のいずれかの方法で連絡先を削除します。

- ・ 削除するエントリを長押しし、**削除** をタップします。

- ・ 連絡先 画面で、 > **設定 > 連絡先を整理 > 複数の連絡先を削除** に移動し、削除するエントリを選択して、 をタップします。

削除した連絡先を復元するには、 > **設定 > 連絡先を整理 > 最近削除した連絡先** に移動して、復元する連絡先を長押しし、他にも復元する連絡先があれば、そのチェックボックスをオンにして、 をタップします。

重複した連絡先の統合

1  **電話** を開いて、画面下部の **連絡先** タブを選択し、 > **設定 > 連絡先を整理 > 重複した連絡先を統合** をタップします。

2 統合する重複した連絡先を選択し、 をタップします。

連絡先グループの管理

連絡先グループを作成および管理することで、複数の連絡先へのメールやメッセージの送信が簡単になります。端末では連絡先が会社別、都市別、最終連絡日時別に自動的にグループ化されますが、自分の好みに応じて新しいグループを作成することもできます。

連絡先グループの作成

- 1  **電話** を開いて、画面下部の **連絡先** タブを選択し、**グループ** をタップします。
- 2  をタップし、「家族」や「友達」などのグループ名を入力し、**OK** をタップします。
- 3 画面の指示に従って、連絡先をグループに追加し、 をタップします。

連絡先グループの編集

- 1 グループ画面で編集するグループを選択し、 をタップして新しい連絡先を追加します。
- 2 メンバーを削除、グループ着信音、グループの削除、名前を変更を行うには、 をタップします。

グループメッセージまたはグループメールの送信

グループ画面でグループを開き、 をタップしてメッセージを送信するか、 をタップしてメールを送信します。

連絡先グループの削除

グループ画面で削除するグループを長押しし、**削除** をタップします。

個人情報の作成

個人情報を記載した名刺を作成して他人と共有できます。個人的な緊急情報も追加できるので、緊急時にすばやく助けを呼べます。

個人の名刺の作成

- 1  **電話** を起動し、画面下部の **連絡先** タブを選択して、**マイカード** をタップしてください。
- 2 プロフィール写真を設定し、名前、会社の住所、電話番号などの個人情報を入力してください。
- 3  をタップすると、QRコード付きの名刺が自動生成されます。
このQRコードを使用して名刺を共有できます。

緊急情報を追加する

- 1 **連絡先** 画面から、**マイカード** > **緊急情報** に移動します。マイカードに連絡先情報が保存されている必要があります。
 - 2 **追加** をタップし、個人情報、医療情報、緊急連絡先情報を設定します。
- 緊急連絡先を追加してから、実際に緊急事態になった場合は、ロック画面にアクセスして画面を上からスワイプし、**緊急通報** > **緊急情報** > **緊急連絡先** に移動してから緊急連絡先を選択し、電話をかけます。

連絡先の記録の消去

- 1  **電話** を起動し、画面下部の **連絡先** タブをタップして、記録を消去する連絡先をタップします。
- 2  > **履歴を消去** > **消去** に移動して、その連絡先の通話記録およびメッセージ記録をすべて削除します。

電話

電話をかける

番号をダイヤルするか、電話をかける連絡先を選択する

以下のいずれかの方法を使用して電話をかけます。

- ・  **電話** を開き、電話番号の一部、連絡先の名前の最初の文字、または連絡先のイニシャルを入力して、連絡先を見つけます。
- ・ **電話** 画面で、下部の **連絡先** タブをタップして電話をかける連絡先を選択します。

 をタップして通話を終了します。

スピードダイヤルを使用する

連絡先にスピードダイヤルを一度設定すれば、割り当てた番号のボタンでその連絡先に素早く電話をかけられます。

 **電話** >  > **設定** > **スピードダイヤル** に移動して番号ボタンを選択し、そのスピードダイヤル番号の連絡先を設定します。

電源ボタンを押して通話を終了する

通話中は、電源ボタンを押して通話を終了します。

 **電話** >  > **設定** > **その他** に移動し、**電源ボタンで通話を終了** を有効にします。

通話の背景を設定する

通話の背景に壁紙を設定できます。

1  **設定** > **ホーム画面と壁紙** > **壁紙** に移動します。

2 写真を選択し、壁紙として設定します。

連絡先のプロフィール写真が通話の背景に表示されるように設定することもできます。

1 **電話** 画面で、下部の **連絡先** タブをタップし、プロフィール写真を設定する連絡先を選択します。

2  をタップした後、 をタップして連絡先のプロフィール写真を設定します。

国際電話をかける

- 1 ご利用のモバイル通信事業者にお問い合わせで国際通話サービスを有効にし、サービス内容について確認します。
- 2  **電話** を起動して、下部の **連絡先** タブをタップし、電話をかける連絡先を選択します。
番号が連絡先一覧にない場合は、**電話** 画面で、0を長押しして「+」を表示させ、国コードと電話番号を入力し、 をタップして国際電話をかけます。

通話履歴の管理

必要に応じて、連絡先や番号が同じ通話履歴を統合し、画面を整理して簡素化したり、通話履歴を削除したりできます。

通話履歴を統合

- 1  **電話** >  > **設定** > **通話履歴を統合** に移動します。
- 2 **連絡先別** を選択すると、番号や連絡先が同じ通話履歴に自動的に統合されます。

不在着信の表示

- 1 すべての不在着信を表示するには、 **電話** を開き、通話履歴リストを下にスワイプして **不在** タブをタップします。
通話履歴リストで不在着信はすべて赤で表示されるため、**すべて** 画面ですばやく見分けられます。
- 2 通話履歴の横の  をタップすると、コールバックしたりメッセージを送信したりできます。

通話履歴の削除

通話履歴を削除するには、以下のいずれかの方法を使用します。

- ・ **電話** 画面で履歴を長押しして、**履歴の削除** をタップします。
- ・ **電話** 画面で、 > **登録を削除** に移動し、削除する履歴を選択して、 をタップします。
- ・ **電話** 画面で削除する履歴を左にスワイプし、 をタップします。

着信に対する着信音の設定

着信に対して、お好みの音楽やビデオを着信音に設定できます。

端末にSIMカードを2枚挿入している場合は、SIM 1とSIM 2それぞれに着信音を設定できます。

音楽着信音の設定

- 1  **電話** >  > **設定** > **着信音** または  **設定** > **サウンドとバイブレーション** > **電話の着信音** に移動します。
- 2 システムの着信音を選択するか、または **端末内にある音楽** をタップして、端末内の曲を着信音に選択します。

ビデオ着信音の設定

着信に対してビデオを着信音に設定します。

- 1  **電話** >  > **設定** > **着信音** または  **設定** > **サウンドとバイブレーション** > **電話の着信音** に移動します。
- 2 **ビデオ着信音** をタップし、ビデオを選択して着信に対する効果をプレビューします。
- 3 **設定** をタップして、ビデオを着信音に設定します。

連絡先に対する着信音の設定

- 1  **電話** を起動し、画面下部の **連絡先** タブをタップして、着信音を設定する連絡先を選択します。
- 2 連絡先詳細画面で、**着信音** をタップして着信音を選択します。

VoLTE を使用して電話をかける

Voice over LTE (VoLTE) はIPベースのデータ転送テクノロジーで、4Gネットワークによる通話およびデータサービスを実現します。

VoLTEを有効にすると、インターネットにアクセスしながら通話ができます。端末でデュアルSIMデュアルVoLTEがサポートされている場合、一方のSIMカードが通話中であってももう一方のカードで着信を受けることができます。

また、VoLTEでは通話の接続時間がより速くなるとともに、より高品質の音声およびビデオ通話の実現されます。

VoLTE の有効化

- 1 ご利用のSIMカードの4GおよびVoLTE機能を有効にするには、モバイル通信事業者にお問い合わせください。デュアルSIM端末のプライマリおよびセカンダリSIMカードトレイの両方が4GとVoLTEに対応している場合、4GとVoLTEは両方のSIMカードに対して有効にできます。
- 2  **設定** > **モバイルネットワーク** > **モバイルデータ通信** に移動します。SIM 1またはSIM 2のネットワーク設定エリアでは、**VoLTE HD通話** スイッチをオンにします。
 -  この機能は通信事業者によって異なる場合があります。
 - ここでは例として4Gネットワークを使用します。5G対応端末でも操作は同じです。
 - 5Gサービスは一部の国と地域でのみ利用できます。

着信の管理

先にかかってきた電話にすでに応対中の場合、割込通話機能を使用して着信に応答できます。端末の故障やネットワークの電波不良で着信に応答できない場合、着信転送を設定して着信を別の番号や端末に転送することもできます。

着信への応答や拒否

画面がロックされているときに着信がある場合の操作は次のとおりです。

- ・  を右にドラッグすると着信に応答します。
- ・  を左にドラッグすると着信を拒否します。
- ・  をタップすると着信を拒否してSMSメッセージで応答します。
- ・  をタップするとコールバックのリマインダーを設定します。

画面がロックされていないときに着信がある場合の操作は次のとおりです。

- ・  をタップすると着信に応答します。
- ・  をタップすると着信を拒否します。
- ・  をタップすると着信を拒否してSMSメッセージで応答します。
- ・  をタップするとコールバックのリマインダーを設定します。

割込通話を有効にする

割込通話機能を使用すると、すでに通話中であっても最初の通話を保留にして着信に応答できます。

- ① この機能を利用するには、ご利用のモバイル通信事業者が対応している必要があります。詳細は通信事業者にお問い合わせください。

 電話 >  > 設定 に移動します。割込通話を有効にするSIMカードで、その他 > 割込通話 に移動します。

- ② この機能は通信事業者によって異なる場合があります。

通話中に新しい着信に応答する

- 1 先にかかってきた電話の応対中に着信を受ける場合、 をタップして応答します。
- 2  をタップするか、または通話一覧の保留通話をタップして2つの通話を切り替えます。

通話転送を有効にする

通話転送機能を有効にすると、設定した条件に合致する通話は指定した電話番号に自動的に転送されます。

- ① この機能を利用するには、ご利用のモバイル通信事業者が対応している必要があります。詳細は通信事業者にお問い合わせください。

- 1 電話 画面で、 > 設定 に移動し、通話転送を有効にするSIMカードの 通話転送 をタップします。
- 2 転送方法を選択して有効にした後、転送先の番号を入力して確定します。

- ② この機能は通信事業者によって異なる場合があります。

通話転送を無効にする

- 1 電話画面で、 > 設定 に移動し、通話転送を無効にするSIMカードの **通話転送** をタップします。
 - 2 無効にする転送モードを選択し、そのモードを無効にします。
-  この機能は通信事業者によって異なる場合があります。

スパム通話のフィルターとブロック

様々なブロックルールを設定して、セールスや詐欺などの迷惑電話をブロックします。

迷惑電話のフィルター

- 1  電話 >  > ブロック >  に移動して、ブロックルールを設定します。
または、 オプティマイザ > ブロック >  に移動して、ブロックルールを設定します。
- 2 着信ブロックルール をタップして、対応するブロックルールのスイッチを有効にします。

特定の番号からの着信をブロックする

以下のいずれかの方法を使用して特定の番号からの着信をブロックできます。

- ・  電話 >  > ブロック >  > ブラックリスト に移動し、 をタップしてブロックする電話番号を追加します。
- ・ 電話画面で、下部の **連絡先** タブをタップし、ブロックする連絡先をタップして、 > ブラックリストに追加 に移動します。

ブロックされた通話の通知を受信するかを設定する

-  電話 >  > ブロック >  > 通知を受信 に移動し、ブロックされた通話の通知を受信するかを設定します。

緊急 SOS と緊急電話

緊急 SOS の使用

緊急事態に遭遇した場合、緊急連絡先にSOSメッセージをこっそり、すばやく送信できます。

- 1 GPSを有効にして、緊急SOS機能に位置情報へのアクセスを許可します。
- 2  設定 > セキュリティ > 緊急SOS に移動し、**SOSメッセージも送信する** を有効にして連絡先を設定します。

緊急SOS機能を有効にしてあれば緊急事態に遭遇した場合、電源ボタンを素早く続けて5回押すことで、現在地情報を含むメッセージが端末から緊急連絡先に自動送信されます。

メッセージが送信されると、端末に緊急通報画面が表示されます。この画面から緊急通報サービス、またはいずれかの緊急連絡先に即座に電話をかけられます。

緊急通報

緊急時には、画面がロックされている場合でも、端末の電源が入っていて圏内にいれば、緊急通報を行うことができます。

 緊急通報機能が利用できるかどうかは、現地の法規制や個々のモバイル通信事業者によって決まります。ネットワークの問題やその他の障害により、緊急通報ができなくなる場合があります。

- 1 ロック画面からパスワード入力画面にアクセスし、**緊急通報** をタップします。電波の良い場所にて端末がインターネットにアクセスできれば、端末が現在地情報を自動的に取得して画面に表示します。
- 2 地元の緊急通報番号を入力し、 をタップしてその番号に電話します。または、**緊急情報** をタップして通話する緊急連絡先を選択します。

通話中に操作する

通話中は、通話中メニューが表示されます。

- ・ハンズフリーモードを有効にするには、 をタップします。
- ・別の通話を開始するには、 をタップします（三者通話が有効になっている場合のみ利用可能）。この機能を利用するには、ご利用のモバイル通信事業者がこのサービスに対応している必要があります。詳細は通信事業者にお問い合わせください。
- ・電話を使用するには、 をタップします。
- ・通話中は通話画面を非表示にし、現在のナビゲーションモードを使用して前の画面またはホーム画面に戻り、他のアプリにアクセスできます。
通話画面に戻るには、ステータスバーの緑のバーをタップします。
- ・通話を終了するには、 をタップします。

ボイスメールの使用

端末の電源がオフかまたは圏外の場合、着信をボイスメールに転送します。発信者が残した音声メッセージをあとで聞けます。

この機能を利用するには、ご利用のモバイル通信事業者がこのサービスに対応している必要があります。詳しくは、ご利用のモバイル通信事業者にお問い合わせください。

ボイスメールを有効にする

- 1  **電話** >  > **設定** > **その他** に移動します。
端末にSIMカードが2枚搭載されている場合は、SIM 1とSIM 2それぞれに設定を行います。
- 2 **ボイスメール** > **ボイスメールの番号** に移動し、通信事業者から取得したボイスメールの番号を入力して、**OK** をタップします。

ボイスメールメッセージを聞く

ダイヤルの「1」ボタンを長押しし、ボイスメールの番号を入力します。

カレンダー

予定の追加と管理

予定は、会社の会議への参加や懇親会の準備、クレジットカードの返済など、日常生活や仕事における行動の計画と管理に役立ちます。予定を追加したり、通知を設定したりして、事前にスケジュールを調整できます。

予定の作成

- 1  カレンダーを開いて、 をタップします。
- 2 タイトルや場所、開始時刻と終了時刻などの予定の詳細を入力します。
- 3 通知を追加 をタップして、予定の通知時刻を設定します。
- 4  をタップして予定を保存します。

会議通知のインポート

- 1  カレンダー >  > アカウントの管理 に移動します。
- 2 アカウントを追加 をタップし、画面の指示に従って仕事用のメール（Exchangeアカウントのメール）をカレンダーに追加し、会議通知を確認します。

予定の検索

- 1 カレンダー画面で、 をタップします。
- 2 タイトルや場所などの予定のキーワードを検索ボックスに入力します。

予定の共有

- 1 カレンダー画面で、カレンダー上またはスケジュールの下にある予定をタップします。
- 2  をタップし、画面の指示に従って、どちらか好きな方法で予定を共有します。

予定の削除

以下の方法で予定を削除できます。

- ・ カレンダー画面で削除する予定をタップし、 をタップします。
- ・ スケジュール画面で予定を長押しし、削除する予定を選択してから、 をタップします。

カレンダー通知の設定

要件に合わせてカレンダー通知の種類を設定します。ステータスバー通知やバナー通知、サウンド通知などが設定できます。

通知時間(終日)の設定を変更して端末が通知を送信する時間を調整することもできます。

- 1  カレンダー >  > **設定** に移動します。
- 2 通知設定で、**通知時間(終日)の設定** と **終日の予定の通知時間** を設定します。
- 3 **通知** をタップし、**通知を許可** を有効にします。次に画面の指示に従って通知タイプを設定します。

カレンダー表示のカスタマイズ

カレンダーの表示設定で開始曜日、週番号の表示の有無などを設定します。

- 1  カレンダー >  > **設定** に移動します。
- 2 開始曜日、週番号の表示の有無などを設定します。

代替カレンダーの設定

カレンダーを設定して、中国の太陰暦やイスラム暦などの他のカレンダーが表示されるようにします。

- 1  カレンダー >  > **設定** > **代替カレンダー** に移動し、別のカレンダーを選択します。

祝祭日の表示

カレンダーに祝祭日を表示して旅行の計画を立てやすくします。

- 1  カレンダー >  > **設定** > **祝祭日** に移動します。
- 2 国/地域を選んでスイッチをオンにすると、端末はその国/地域の祝祭日情報を自動的にダウンロードして、カレンダーに表示します。

時計

アラーム

指定した時刻に音を鳴らしたり振動したりするようにアラームを設定できます。

アラームの設定

- 1  **時計** > **アラーム** に移動し、 をタップして時刻を設定します。
- 2 アラーム音を選択します。音を選択すると再生されます。音量ボタンを押して、音量を調整できます。
- 3 好みに応じて以下のオプションを設定してください。
 - ・ 繰り返し
 - ・ サウンド
 - ・ バイブレーション
 - ・ ラベル
 - ・ アラーム作動時間

- ・ スヌーズ間隔

4 設定が終了したら、 をタップします。

アラームの変更または削除

現在のアラームをタップして変更または削除します。

アラームをスヌーズさせる

アラームが鳴っても起きたくない場合は、スヌーズボタンをタップするか電源ボタンを押すだけです。

スヌーズの長さはアラーム作成時に設定されます。

アラームを OFF にする

アラームがなったときに、画面下部に表示されるボタンを左または右にスワイプするとアラームがOFFになります。

タイマーとストップウォッチ

タイマーを使用して、指定した時間からカウントダウンができます。また、ストップウォッチを使用してイベントの経過時間の測定ができます。

タイマー



時計 > **タイマー** に移動して、カウントダウンする時間を設定し、 をタップしてタイマーを開始します。タイマーを止めるには、 をタップします。

ストップウォッチ



時計 > **ストップウォッチ** に移動し、 をタップしてストップウォッチを開始します。ストップウォッチを止めるには、 をタップします。

世界の都市の時刻表示

時計 で、世界中の様々なタイムゾーンの現地時刻を表示します。



時計 > **世界の時刻** に移動して、 をタップし、都市名を入力するか、または都市の一覧から選択します。

ロック画面でのデュアルクロックの表示

自国のタイムゾーンを離れるときは、**デュアルクロック** を使用して、ホーム都市と現在地の両方の時刻をロック画面に表示します。



設定 > **システムと更新** > **日付と時刻** に移動し、**デュアルクロック** を有効にして、**ホーム都市** を設定します。ホーム都市と現在地の時刻が両方ともロック画面に表示されるようになります。

-  現在地のタイムゾーンがホーム都市と同じ場合、ロック画面には時計が1つだけ表示されます。

メモ帳

メモ帳の管理

メモ帳のアイテムをカテゴリ別に分類し、異なるフォルダに格納したり、不要なアイテムを削除したり、他人とアイテムを共有したりできます。

メモ帳でアイテムのリストや個別のアイテムを表示しているときに、画面上部のステータスバーをタップすると、最初のアイテムまたは表示しているアイテムの先頭にすばやく戻ります。

メモの作成

メモを作成して、考えやひらめきを記録できます。

- 1  メモ帳 > メモ に移動し、 をタップします。
- 2 メモのタイトルと内容を入力します。
- 3  をタップして、必要に応じてメモに画像を挿入します。画像を長押しして、メモの任意の位置にドラッグします。
- 4 アクセスおよび閲覧しやすいようにメモを整理する場合、作成終了後、 をタップして、メモにタグを追加します。
- 5  をタップしてメモを保存します。

To-Do を作成する

時間が設定されたTo-doを作成して、リマインダー通知を利用できます。

時間を設定した場合、端末が指定された時間にリマインダー通知を表示します。

- 1  メモ帳 > To-do に移動し、 をタップします。
- 2 To-doを入力します。
- 3  をタップしてリマインダー時間を設定し、OKをタップします。
- 4 保存 をタップします。

カテゴリ別にメモ帳のアイテムを整理する

メモ帳のアイテムを分類して見つけやすくします。メモはカテゴリごとに違う色で表示されます。

以下のいずれかの方法でメモ帳のアイテムを整理できます。

- ・ すべてのメモ または すべてのTo-do の画面で、アイテムを左にスワイプし、 をタップしてカテゴリを選択します。

- ・ メモやTo-doを長押しして、同じカテゴリに分類するアイテムを選択し、 をタップしてカテゴリを選択します。

メモ帳アイテムを共有する

メモ帳アイテムをテキストファイルまたは画像として共有できます。

すべてのメモ または すべてのTo-do 画面で、共有するアイテムをタップして、 をタップし、画面の指示に従って共有します。

メモ帳アイテムを削除する

以下のいずれかの方法でメモ帳アイテムを削除できます。

- ・ すべてのメモ または すべてのTo-do 画面で、メモまたはTo-doを左にスワイプして、 にタップして削除します。
- ・ 削除するメモまたはTo-doを長押しするか、削除する他のメモまたはTo-doのチェックボックスを選択するか、ドラッグし、 をタップします。

削除されたメモ帳アイテムを復元するには、すべてのメモ または すべてのTo-do をタップして、最近削除したアイテム で復元するアイテムを選択し、 をタップします。

音声レコーダー

音声レコーダー

- 1 ツール フォルダーで  音声レコーダー を起動し、 をタップして録音を開始します。
 - 2 録音中、 をタップしてタグを追加できます。
 - 3 録音を終了する場合は、 をタップして録音を停止します。
 - 4 録音ファイルを長押しして、共有、名前変更、または削除することもできます。
- 録音ファイルは **ファイル > カテゴリ > 内部ストレージ > Sounds** に保存されます。

録音ファイルを再生する

 音声レコーダー ホーム画面に録音ファイルが一覧表示されます。録音ファイルをタップして、再生します。

録音再生画面では、以下の操作を実行できます。

- ・  をタップして、ミュート部分をスキップする。
- ・  をタップして、再生速度を調整する。
- ・  をタップして、タグを追加する。

- ・ タグをタップして、名前を変更する。

録音ファイルを編集する

- 1  **音声レコーダー** - ホーム画面で、録音ファイルをタップします。
- 2  をタップして、録音の波形を表示します。
- 3 開始バーと終了バーをドラッグして、クリップの長さを調整します。指で波形をピンチインして、ズームインまたはズームアウトすると、クリップの長さをより正確に調整できます。
- 4  をタップし、**選択した部分を保持** または **選択した部分を削除** を選択します。

録音を共有する

- 1  **音声レコーダー** - ホーム画面で、共有する録音をタップして再生します。
- 2  > **共有** に移動します。
- 3 好みの共有方法を選択し、画面の指示に従って録音を共有します。

メール

メールアカウントの追加

メール にメールアカウントを追加し、端末でいつでも手軽にメールを利用できるようにします。

個人のメールアカウントの追加

- 1 端末で  **メール** を開き、表示されたメールボックスプロバイダーを選択するか、または **その他** をタップします。
- 2 メールアドレスとパスワードを入力して、**サインイン** をタップし、画面の指示に従ってサーバーの設定を行います。システムが自動的にサーバーに接続し、サーバーの設定を確認します。

Exchange アカウントの追加

Microsoft Exchangeを使用すると、社内でのデジタルによるメッセージ送受信が可能になります。会社のメールボックスがExchangeサーバーを使用している場合、端末で会社のメールアカウントにログインできます。

- 1 会社のメールサーバーの管理者に問い合わせ、ドメイン名、サーバーのアドレス、ポート番号、セキュリティタイプを入手します。
- 2  **メール** を開いて、**Exchange**を選択します。
- 3 メールアドレス、ユーザー名、パスワードを入力します。
- 4 **手動設定** をタップします。**アカウント設定** 画面で、メールのドメイン名、サーバーのアドレス、ポート番号、セキュリティタイプなどのパラメータを設定します。

- 5 次へ をタップし、画面の指示に従って構成を完了します。システムが自動的にサーバーに接続し、サーバーの設定を確認します。

メールの送信

メールアカウントを選択し、メールを作成して、受信者のメールアドレスに送信します。

メールの送信

- 1  メール を開いて、 をタップします。
- 2 受信者のメールアドレスを入力するか、または  をタップして、連絡先もしくはグループを選択し、 をタップします。
- 3 CCやBCCでメールを送信する受信者のアドレスを追加します。メールアカウントを複数持っている場合は、どのメールアドレスから送信するかも選択する必要があります。
- 4 メールを作成し、件名を入力して、 をタップします。

メールの下書き保存

新規作成 画面で、受信者のメールアドレス、件名、メール本文を入力し、 をタップしてメールを下書きに保存します。

受信トレイ > すべてのフォルダを表示 > 下書き に移動し、下書きのメールを表示します。

メールへの返信

- 1 受信トレイ 画面で返信するメールを開きます。
- 2  をタップしてメールの送信者だけに返信するか、または  をタップしてスレッドの全員に返信します。
- 3 返信を作成したら、 をタップします。

送信メールの暗号化設定

送信メールを暗号化して機密情報を保護できます。暗号化されたメールは、必要なデジタル証明書を持つ受信者しか閲覧できないため、情報のセキュリティが確保されます。

- 1 デジタル証明書を申請しインストールします。
 -  信頼できる第三者機関の認証局（CA）にデジタル証明書を申請して、インストールする必要があります。処理手続きはCAごとに異なります。詳しくは、関連するCAのWebサイトを参照してください。
- 2 受信トレイ 画面から、 > 設定 に移動します。
- 3 暗号化を設定するアカウントをタップし、メールの暗号化 をタップして、送信メールを暗号化を有効にします。
- 4 証明書がインストール済みであれば、暗号化証明書 を選択し、好みに応じて 暗号化アルゴリズム を設定します。

証明書がインストールされていない場合は、**証明書をインストールせずに暗号化メールを送信**を有効にします。

Exchange アカウントの自動返信設定

- 1  メール >  > **設定** に移動します。
- 2 自動返信を設定するExchangeアカウントを選択し、**自動返信**をタップして**自動返信**スイッチをオンにします。
- 3 自動返信の時間や内容を設定して、**完了**をタップします。

メール通知の設定

必要に応じてメールの通知モードを設定します。

- 1  メール >  > **設定** > **一般** > **通知** に移動し、**通知を許可**を有効にします。
- 2 通知を設定するメールアカウントを選択し、**通知を許可**スイッチをオンにして、通知モードを選択します。

メールの閲覧と管理

受信トレイのメールの受信、閲覧、管理を行います。

メールの閲覧

- 1  メールを開いて、**受信トレイ**画面を下にスワイプすると、メール一覧の表示が更新されます。
メールアカウントが複数ある場合は、**受信トレイ**をタップして、閲覧するメールアカウントを選択します。
- 2 メールを開いて、閲覧、返信、転送、削除を行います。
メールで重要な予定を通知された場合は、 > **カレンダーに追加**をタップしてカレンダーに予定をインポートします。
- 3 左右にスワイプして、次のメールまたは前のメールを閲覧します。

件名でメールを統合

受信トレイ画面で、 > **設定** > **一般** に移動し、**件名で統合**を有効にします。

グループにメール連絡先を追加

メールグループを作成してやりとりを効率化できます。

- 1 受信トレイ画面で、メールを開いて **グループに追加**をタップします。
- 2 メールを送信者または受信者を選択してグループに追加し、**OK**をタップします。
- 3 グループ選択画面で、既存のグループを選択し、 をタップしてグループに連絡先を保存します。
または、**新しいグループの作成**をタップしてグループ名を入力し、**保存**をタップします。

グループを作成したら、受信ドロップダウンリストからそのグループを選択し、グループメンバー宛にメールを送信できます。

メールの同期

自動メール同期を有効にすると、端末のメールが自動的にメールサーバーのメールと同期されるようになります。

- 1 受信トレイ画面で、 > **設定** に移動します。
- 2 メールを同期するアカウントをタップして、**メールの同期** スイッチをオンにします。
- 3 **同期スケジュール** をタップして自動同期周期を設定します。

メールの検索

受信トレイ画面で、検索ボックスをタップし、メールの件名や内容などのキーワードを入力します。

メールの削除

受信トレイ画面で削除するメールを長押しし、他の削除対象メールのチェックボックスを選択して、 をタップします。

メールアカウントの管理

複数のメールアカウントを追加して同時に管理できます。

メールアカウントの追加

- 1  メール >  > **設定** > **アカウントを追加** に移動します。
- 2 現在のメールサービスのプロバイダーを選択するか、または **その他** をタップし、画面の指示に従ってメールアカウントを追加します。追加するアカウントごとにこの操作を繰り返します。

メールアカウントの切替

受信トレイ画面で、**受信トレイ** をタップして、使用するメールアカウントを選択します。

アカウント名と署名の変更

受信トレイ画面で、 > **設定** に移動し、アカウントを選択します。**アカウント名**、**署名**、**優先アカウントにする** を設定または変更できます。

メールアカウントのログアウト

受信トレイ画面で、 > **設定** に移動し、アカウントを選択して **アカウントを削除** をタップします。

VIP 連絡先の管理

重要なメール連絡先は、VIP連絡先として追加できます。VIP連絡先からのメールはVIP受信トレイに自動的に保存されます。

VIP 連絡先を追加する

以下のいずれかの方法でVIP連絡先を追加できます。

- ・  メール >  > 設定 > VIP連絡先 に移動します。VIPリスト 画面で、追加 > 作成 に移動するか、または 連絡先から追加 をタップし、画面の指示に従います。
- ・ メールを開いて送信者または受信者のアカウント名をタップし、VIPリストに追加 をタップします。

VIP 連絡先の削除

- 1  メール >  > 設定 > VIP連絡先 に移動します。
- 2 VIPリスト 画面で、 をタップします。
- 3 削除するVIP連絡先を選択して、 をタップします。

電卓

電卓

端末の電卓で基本的な算術計算をします。また指数関数、対数関数、三角関数の計算ができます。

基本の電卓の使用

以下のいずれかの方法で電卓を開いてください。

- ・ ホーム画面の中央から下にスワイプし、検索ボックスを開きます。電卓 を検索して、最初に見つかるのがプリインストールされた 電卓 アプリです。
- ・ ツール フォルダで 電卓 を探します。
- ・ ロック画面を下から上にスワイプしてショートカットパネルを表示し、 をタップして電卓を開きます。

数字のコピー、削除、消去

- ・ 計算結果のコピー：計算結果を長押しして、コピー をタップし、メモかメッセージなど、他の場所に結果を貼り付けます。
- ・ 最後の桁の削除： をタップします。
- ・ 表示の消去： をタップします。 をタップして計算を実行した後、 をタップして表示を消去することもできます。

懐中電灯

懐中電灯

以下のいずれかの方法で懐中電灯を点灯できます。

- ・ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 をタップして、懐中電灯を点灯または消灯します。
- ・ロック画面を下端から上にスワイプしてショートカットパネルを表示し、 をタップして、懐中電灯を点灯または消灯します。

点灯すると、懐中電灯が点灯したという通知がロック画面に表示されます。 をタップして、懐中電灯を消灯します。

ミラー

ミラー

端末をミラーとして使用して自分の姿を確認できます。

ツール>ミラーに移動します。続いて、以下の操作を実行できます。

- ・ズームイン/ズームアウト：下部のズームスライダーをドラッグします。また、画面を2回タップしてズームインし、再度2回タップして元の表示に戻すこともできます。
- ・画像の保存：画面をタップして、現在の画像で一時停止します。画面を再度タップすると、動作が再開します。画像が一時停止したら、 をタップして画像を保存します。保存した画像は、**ギャラリー**にあります。
- ・ミラーの明るさの調整：画面上部の  または  をタップします。
- ・画面を曇らせる： をタップし、**息の吹きかけ**を有効にします。マイクに息を吹きかけると画面が曇ります。画面を拭いて曇りを取ります。
- ・ミラーフレームの変更： をタップして別のフレームに切り替えます。
- ・壊れたミラーの効果を作成する：画面を長押しすると、サウンド効果付きでミラーが「割れ」ます。画面を再度タップすると、ミラーが「元通り」になります。

ツインアプリ

ツインアプリ

ツインアプリを使用すると、アプリの2つのアカウントに同時にログインでき、たえず2つのアカウントを切り替える手間がかからず、仕事と個人の生活を分けておくことができます。

 **ツインアプリ** が対応するのは一部のアプリのみです。

- 1  **設定** > **アプリ** > **ツインアプリ** に移動し、複製を作成するアプリのスイッチをONにします。
- 2 同じアプリのアイコンがホーム画面に2つ表示され、別々のアカウントに同時にログインできるようになります。
- 3 ツインアプリを無効にするには、複製版のアプリを長押しして、**削除** をタップします。ツインアプリのデータがすべて削除されます。

よく利用するアプリ機能にすばやくアクセスする

よく利用するアプリ機能にすばやくアクセスする

ホーム画面のアプリアイコンから特定のアプリのよく利用する機能にアクセスしたり、これらの機能のショートカットをホーム画面に追加することもできます。

よく利用するアプリ機能にすばやくアクセスする

アプリアイコンを長押しすると、ポップアップメニューが表示されます。メニューからよく利用する機能をタップしてアクセスできます。

たとえば、 アイコンを長押しし、表示されたポップアップメニューから撮影モードをタップしてアクセスします。

- ❗ アプリアイコンを長押ししてもポップアップメニューが表示されない場合、そのアプリではこの機能がサポートされていません。

よく利用するアプリ機能をホーム画面に追加する

ホーム画面でアプリアイコンを長押ししてポップアップメニューを表示します。追加する機能を長押ししてホーム画面にドラッグすると、ショートカットが作成されます。

オプティマイザ

クリーンアップ

オプティマイザのクリーンアップを使用して、アプリの残骸や不要なインストールパッケージ、データなどの必要のないファイルやサイズの大きいファイルをスキャンできます。ファイルが検出されると、提示通りにファイルを削除するかを選択できます。

- 1  **オプティマイザ** を開いて、**クリーンアップ** をタップします。
- 2 スキャンが完了したら、各項目の後ろの **クリーンアップ** をタップして、不要なファイルをすべて削除します。

不要ファイルのクリーンアップ

オプティマイザによって端末の重複ファイルを検出できます。

クリーンアップ画面で、**重複ファイル** をタップして削除する不要ファイルを選択します。

データ通信量の管理



「**オプティマイザ**」を開き、**データ通信量**をタップして、データ通信量を表示し、ネットワークアクセスを管理します。

データ消費量の多いアプリを表示および管理する

- 1 データ通信量画面で **今月のデータ通信量** に移動して、アプリのデータ使用量を比較できます。
- 2 データ消費量の多いアプリをタップして、モバイルデータ通信、ローミングデータ通信、またはバックグラウンドデータ通信の使用量の上限を設定します。

アプリのネットワークアクセス権限を表示および設定する

データ通信量画面で、**ネットワークアクセス**をタップして、データ通信量を大量に消費するアプリ（ビデオストリーミングアプリなど）の設定を変更し、Wi-Fiネットワークへの接続時のみ使用できるようにします。

スマートデータセーバーを有効または無効にする

スマートデータセーバーを有効にして、アプリによるバックグラウンドでのモバイルデータ通信の使用を防止します。

- 1 データ通信量画面で、**スマートデータセーバー**をタップして、有効にします。 アイコンが、ステータスバーに表示されます。
- 2 バックグラウンドでの動作時でもデータへの無制限のアクセスを許可するアプリがある場合、そのようなアプリのスイッチをオンにします。

モバイルデータ通信使用量の通知を追加する

オプティマイザにSIMカードのデータプランと使用量の通知を追加して、データ使用量が常に通知されるようにします。

- 1 データ使用量 画面で、**その他のデータの設定 > 1か月のデータ通信量上限**に移動し、画面の指示に従ってデータプランを追加します。
- 2 **その他のデータの設定** 画面で、**使用量の通知**をタップします。そこで、1か月のデータ通信量上限もしくはローミングデータの上限を超えた場合に通知を送信するか、またはモバイルデータ通信を無効にするかを設定できます。
- 3 **その他のデータの設定** 画面で、画面ロック時に使用されたデータ量を表示するかを設定できます。

スパム通話のフィルターとブロック

様々なブロックルールを設定して、セールスや詐欺などの迷惑電話をブロックします。

迷惑電話のフィルター

- 1  **電話** >  > **ブロック** >  に移動して、ブロックルールを設定します。
または、 **オプティマイザ** > **ブロック** >  に移動して、ブロックルールを設定します。

2 着信ブロックルールをタップして、対応するブロックルールのスイッチを有効にします。

特定の番号からの着信をブロックする

以下のいずれかの方法を使用して特定の番号からの着信をブロックできます。

- ・  電話 >  > ブロック >  > ブラックリスト に移動し、 をタップしてブロックする電話番号を追加します。
- ・ 電話 画面で、下部の 連絡先 タブをタップし、ブロックする連絡先をタップして、 > ブラックリスト に追加 に移動します。

ブロックされた通話の通知を受信するかを設定する

 電話 >  > ブロック >  > 通知を受信 に移動し、ブロックされた通話の通知を受信するかを設定します。

スパムメッセージのフィルターとブロック

ブラックリストなどの様々なブロックルールを設定して、セールスや詐欺などのスパムメッセージをブロックします。

スパムメッセージをブロック

 メッセージ >  > ブロック >  に移動して、ブロックルールを設定します。

 おプティマイザ > ブロック >  に移動して、ブロックルールを設定することもできます。

特定の番号からのメッセージのブロック

- 1  メッセージ >  > ブロック >  > ブラックリスト に移動します。
- 2  をタップし、ブロックする番号を追加します。追加した番号から送信されたSMSやMMSのメッセージがすべてブロックされるようになります。

特定のキーワードを含むメッセージのブロック

- 1  メッセージ >  > ブロック >  > キーワードのブラックリスト に移動します。
- 2  をタップして、フィルターするキーワードを追加します。追加したキーワードを含むメッセージがすべてブロックされるようになります。

ブロックされたメッセージの通知の受信／非受信を設定する

 メッセージ >  > ブロック >  > 通知を受信 に移動して、メッセージがブロックされたときの、通知の受信／非受信を設定します。

ワンタップで最適化

おプティマイザ の 最適化 機能を使用して、端末を最適な状態に保ちます。

- 1  **最適化** を開いて、**最適化** をタップします。
- 2 最適化が完了すると、結果と推奨が表示されます。

Phone Clone

Phone Clone

Phone Clone を使用すると、旧端末から新端末に基本データ（連絡先、カレンダー、画像、ビデオなど）を素早く、シームレスに移行できます。

Android 端末からのデータコピー

- 1 新端末で、 **Phone Clone**を開きます。または、 **設定 > システムと更新 > Phone Clone** に移動し、**これは新しいデバイスです** をタップして、**Huawei** または **他のAndroid** をタップします。
 - 2 画面の指示に従って、旧端末に **Phone Clone** をダウンロードしてインストールします。
 - 3 旧端末で、 **Phone Clone** を開いて、**これは古いデバイスです** をタップします。画面の指示に従い、コードをスキャンするか手動で接続するかして、旧端末を新端末に接続します。
 - 4 旧端末で、コピーするデータを選択し、**転送** をタップしてコピーを開始します。
-  Phone Cloneは、Android 5.0以降を搭載した端末でのみ利用可能です。

iPhone または iPad からのデータコピー

- 1 新端末で、 **Phone Clone**を開きます。または、 **設定 > システムと更新 > Phone Clone** に移動し、**これは新しいデバイスです** をタップして、**iPhone/iPad** をタップします。
 - 2 画面の指示に従って、旧端末に **Phone Clone** をダウンロードしてインストールします。
 - 3 旧端末で、 **Phone Clone** を開いて、**これは古いデバイスです** をタップします。画面の指示に従い、コードをスキャンするか手動で接続するかして、旧端末を新端末に接続します。
 - 4 旧端末で、コピーするデータを選択し、画面の指示に従ってデータコピーを完了します。
-  Phone Cloneは、iOS 8.0以降を搭載した端末でのみ利用可能です。

ヒント

ヒント

 **ヒント** には豊富な情報が記載されているため、端末の操作方法をすみやかに習熟して最大限に活用できるようになります。**ヒント** には、さらに詳細に説明したユーザーガイドも一式揃っています。

- ・ 分かりやすく記述されたカード：短いビデオクリップや画像を使用した読みやすいカードに目を通せば、端末の特に便利な機能をすべて、すみやかに理解できます。カードは分類されているので、関心のあるカテゴリーに直接アクセスできます。
- ・ ユーザーガイド：総合ユーザーガイドで詳細な説明を確認します。
- ・ お試し機能：一部のカードには、**今すぐ試す** ボタンの表示があり、機能を即座に試すことができます。

設定

設定項目の検索

設定項目の検索

何層もの設定を1つずつ辿るのはうんざりしませんか。検索ボックスを使用して、検索してみましょう。

- ・ 画面を中央から下にスワイプし、検索ボックスを表示します。設定名を入力して検索結果を取得します。
- ・  **設定** を開き、画面上部の検索ボックスに設定名を入力して検索結果を取得します。

Wi-Fi

Wi-Fi ネットワークへの接続

モバイルデータの使用量を効果的に節約する方法は、Wi-Fiでインターネットに接続することです。Wi-Fiのセキュリティ監視を有効にすることで危険なアクセスポイントを避けて安全なインターネットアクセスが保証されます。

Wi-Fi ネットワークへの接続

 無料の公衆Wi-Fiアクセスポイントに接続する場合は、特に注意して個人情報の漏洩によるセキュリティリスクと経済的損失を防止してください。

- 1  **設定** > **Wi-Fi** に移動して、**Wi-Fi** を有効にします。
- 2 **Wi-Fi** 画面で以下のいずれかの方法を使用して、Wi-Fiネットワークに接続します。
 - ・ **利用可能なネットワーク** で接続先のWi-Fiネットワークを選択します。ネットワークが暗号化されている場合は、パスワードが必要です。
 - ・ Wi-Fiネットワークを手動で追加するには、画面を一番下までスクロールし、**ネットワークを追加** をタップして、指示に従ってSSIDとパスワードを入力し、接続を完了します。

ステータスバーに表示された  アイコンは、端末がWi-Fiに接続されていることを示しています。

Wi-Fi Direct

Wi-Fi Directを使用してHuawei端末間でデータを転送できます。Wi-Fi Directでは、より大きなファイルをBluetoothよりも高速に転送でき、端末のペアリングも不要です。

- 1 受信側端末で、 **設定** > **Wi-Fi** に移動し、**Wi-Fi** を有効にします。
- 2 **その他の設定** > **Wi-Fi Direct** に移動し、Wi-Fi Directが有効になった端末の検索を開始します。

- 3 送信側端末で、共有するファイルを長押しして選択し、 をタップして **Wi-Fi Direct** を選択します。
 アプリから直接ファイルを共有する場合は、手順が異なることがあります。

4 受信側端末のアイコンをタップして接続を確立し、ファイルを共有します。

5 受信側端末でWi-Fi Directの転送要求を承諾します。

受信したファイルを確認するには、**ファイル** を開き、**カテゴリ** タブで **内部ストレージ > Wi-Fi Direct** に移動します。

Wi-Fi+

Wi-Fi+を有効にすると、端末が以前接続したか、または空いているWi-Fiネットワークを検出した場合、Wi-Fiを自動的に有効にしてそのネットワークに接続します。また、Wi-Fiネットワークの安定性も評価し、Wi-Fiの電波が悪いときはモバイルデータ通信に切り替えます。この場合、別途料金がかかる場合がありますのでご注意ください。

- 1  **設定 > Wi-Fi** に移動します。
- 2 **その他の設定 > Wi-Fi+** に移動して、**Wi-Fi+** を有効化または無効化します。

Bluetooth

Bluetooth の基本

Bluetoothを使用するヘッドセット、スピーカー、およびカーキットに端末を接続できます。Bluetoothを使用して、ご利用の端末と他のデバイスとの間でデータを共有することもできます。ご利用の端末が他のBluetoothデバイスから10m（約33フィート）以内にあることを確認します。

Bluetooth の有効化または無効化

以下のいずれかの方法でBluetoothを有効化または無効化できます。

- ・ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 をタップして、**Bluetooth** を有効化または無効化します。スイッチを長押しして、**Bluetooth** 設定画面に入ります。
- ・ **設定 > Bluetooth** に移動して、**Bluetooth** を有効化または無効化します。

Bluetooth 名を設定する

接続時に容易に識別できるよう、ご利用の端末にBluetooth名を設定します。

- 1 **Bluetooth** 設定画面で **Bluetooth** スイッチをオンにします。
- 2 **端末名** をタップして名前を入力し、**OK** をタップします。

Bluetooth デバイスとのペアリング

- 1 対象のデバイスでBluetoothを有効にし、検出可能にします。詳細な手順については、対象のデバイスのユーザーガイドを参照してください。

- 2 ご利用の端末の **Bluetooth** 設定画面にアクセスし、**Bluetooth** を有効にして、ご利用の端末による付近のBluetoothデバイスの自動検索を有効にします。
- 3 **使用可能なデバイス** の一覧で、ペアリングするデバイスを選択し、画面の指示に従ってペアリングを完了します。

Bluetooth 設定画面で、 をタップして、各種Bluetoothデバイスの接続に関するヒントを確認できます。

Bluetooth を使用してファイルを転送する

Bluetoothを使用してビデオや写真、連絡先などを他の端末に転送できます。ただし、端末が両方ともBluetoothの有効範囲内になければなりません。

- 1 Bluetoothを使用して、送信端末と受信端末をペアリングします。
- 2 送信端末でファイルを長押しし、共有するファイルを選択して、 をタップし、**Bluetooth** を選択します。
 アプリから直接ファイルを共有する場合は、操作が異なる可能性があります。
- 3 受信端末のBluetooth名をタップして共有を開始します。
- 4 受信端末でBluetoothの転送要求を承諾します。

Bluetooth デバイスのペアリングを解除する

- 1 Bluetooth 設定画面で **Bluetooth** スイッチを有効にします。
- 2 ペアリングされたデバイス の一覧で、ペアリングを解除するデバイス名の横にある  をタップし、**ペアリング解除** をタップします。

モバイルデータ

モバイルデータ通信に接続する

- 1 モバイルデータ通信がSIMカードで利用できることを確認します。
- 2 以下のいずれかの方法を使用して、モバイルデータ通信に接続します。
 - ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、さらに下にスワイプしてショートカットスイッチをすべて表示します。 をタップして **データ通信** を有効にします。
 - ・  **設定** > **モバイルネットワーク** > **モバイルデータ通信** に移動して **モバイルデータ通信** を有効にします。

電池残量を維持し、データ通信量を減らすには、不要な場合はモバイルデータ通信サービスを無効にします。

SIM カードの管理

SIMカードを有効または無効にしたり、識別しやすいように名前を付けたりすることができます。

SIM カードを有効または無効にする



設定 > **モバイルネットワーク** > **SIM管理** に移動し、好みに応じてSIM 1またはSIM 2のスイッチのオンとオフを切り替えます。

SIMカードは無効にすると、通話、メッセージ送信、インターネット接続に使用できなくなります。

SIM カードに名前を付ける

識別および管理しやすいように、SIMカードに名前を付けることができます。たとえば、1枚のSIMカードに「Work」、もう1枚に「Personal」と名前を付けることができます。



設定 > **モバイルネットワーク** > **SIM管理** に移動し、 をタップしてSIMカード名を編集します。

デュアル SIM 設定の構成

端末に2枚のSIMカードが取り付けられている場合、1枚をモバイルデータ通信のデフォルトSIMとして設定して、もう1枚を通話のデフォルトSIMに設定するか、2枚のSIMカード間での転送電話を設定できます。

 この機能はデュアルSIM端末のみに適用されます。

モバイルデータ通信と通話のデフォルト SIM を設定する



設定 > **モバイルネットワーク** > **SIM管理** に移動し、SIM 1またはSIM 2をモバイルデータ通信または通話のデフォルトSIMに設定します。

SIM 間での転送電話を有効にする

2枚のSIMカード間での転送電話を有効にすると、利用不可能なSIMカードへの着信がもう1枚のカードに転送されます。

 この機能を利用するには、ご利用のモバイル通信事業者が対応している必要があります。詳細は通信事業者にお問い合わせください。

-  **設定** > **モバイルネットワーク** > **SIM管理** > **SIM間での転送電話** に移動します。
- 転送電話モードを選択し、対応するスイッチをオンにします。
SIM間での転送電話は、両方のスイッチがオンの場合に有効になります。

個人ホットスポット

-  **設定** > **モバイルネットワーク** > **個人ホットスポット** に移動します。
- 端末名とパスワードを設定します。
- モバイルデータ通信の場合、1つのセッションあたりのモバイルデータ通信量の上限を設定できます。**その他** > **データ通信量の上限** に移動して上限を設定します。
この上限に達すると、端末はホットスポットを自動的に無効にします。

- 4 個人ホットスポット を有効にすると、現在接続中のモバイルデータ通信またはWi-Fiネットワークを他の端末と共有できます。

Bluetooth を使用したネットワーク共有

- 1  **設定 > Bluetooth** に移動して、**Bluetooth** を有効にします。端末を選択し、画面の指示に従ってペアリングを完了します。
- 2  **設定 > モバイルネットワーク > 個人ホットスポット > その他** に移動して、**Bluetooth デザリング** を有効にします。
- 3 ペアリングした端末の **Bluetooth** 設定画面でデバイス名の横の  をタップし、**インターネットアクセス** を有効にしてインターネット接続を確立し、ネットワーク接続を共有します。

USB を使用したネットワーク共有

- 1 USBケーブルを使用して、端末をコンピュータに接続します。
- 2 ご使用の端末で、 **設定 > モバイルネットワーク > 個人ホットスポット > その他** に移動し、**USB デザリング** を有効にしてモバイルデータまたはWi-Fiネットワークを共有します。

VoLTE を使用して電話をかける

Voice over LTE (VoLTE) はIPベースのデータ転送テクノロジーで、4Gネットワークによる通話およびデータサービスを実現します。

VoLTEを有効にすると、インターネットにアクセスしながら通話ができます。端末でデュアルSIMデュアルVoLTEがサポートされている場合、一方のSIMカードが通話中であってももう一方のカードで着信を受けることができます。

また、VoLTEでは通話の接続時間がより速くなるとともに、より高品質の音声およびビデオ通話の実現されます。

VoLTE の有効化

- 1 ご利用のSIMカードの4GおよびVoLTE機能を有効にするには、モバイル通信事業者にお問い合わせください。デュアルSIM端末のプライマリおよびセカンダリSIMカードトレイの両方が4GとVoLTEに対応している場合、4GとVoLTEは両方のSIMカードに対して有効にできます。
- 2  **設定 > モバイルネットワーク > モバイルデータ通信** に移動します。SIM 1またはSIM 2のネットワーク設定エリアでは、**VoLTE HD通話** スイッチをオンにします。
 -  この機能は通信事業者によって異なる場合があります。
 - ここでは例として4Gネットワークを使用します。5G対応端末でも操作は同じです。
 - 5Gサービスは一部の国と地域でのみ利用できます。

データ通信量の管理

-  **オブティマイザ** を開き、**データ通信量** をタップして、データ通信量を表示し、ネットワークアクセスを管理します。

データ消費量の多いアプリを表示および管理する

- 1 データ通信量画面で **今月のデータ通信量** に移動して、アプリのデータ使用量を比較できます。
- 2 データ消費量の多いアプリをタップして、モバイルデータ通信、ローミングデータ通信、またはバックグラウンドデータ通信の使用量の上限を設定します。

アプリのネットワークアクセス権限を表示および設定する

データ通信量画面で、**ネットワークアクセス** をタップして、データ通信量を大量に消費するアプリ（ビデオストリーミングアプリなど）の設定を変更し、Wi-Fiネットワークへの接続時のみ使用できるようにします。

スマートデータセーバーを有効または無効にする

スマートデータセーバーを有効にして、アプリによるバックグラウンドでのモバイルデータ通信の使用を防止します。

- 1 データ通信量画面で、**スマートデータセーバー** をタップして、有効にします。 アイコンが、ステータスバーに表示されます。
- 2 バックグラウンドでの動作時でもデータへの無制限のアクセスを許可するアプリがある場合、そのようなアプリのスイッチをオンにします。

モバイルデータ通信使用量の通知を追加する

オプティマイザにSIMカードのデータプランと使用量の通知を追加して、データ使用量が常に通知されるようにします。

- 1 データ使用量 画面で、**その他のデータの設定 > 1か月のデータ通信量上限** に移動し、画面の指示に従ってデータプランを追加します。
- 2 **その他のデータの設定** 画面で、**使用量の通知** をタップします。そこで、1か月のデータ通信量上限もしくはローミングデータの上限を超えた場合に通知を送信するか、またはモバイルデータ通信を無効にするかを設定できます。
- 3 **その他のデータの設定** 画面で、画面ロック時に使用されたデータ量を表示するかを設定できます。

データローミングの有効化

国際ローミングサービスを有効化すると、この機能を有効にして、別の国または地域を旅行するときにモバイルデータ通信を使用できます。

-  この機能を利用するには、ご利用のモバイル通信事業者がこのサービスに対応している必要があります。詳細については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。
- 国際ローミングサービスを使用する場合、料金がかかる場合があります。データローミング料金の請求方法の詳細については、ご利用の通信事業者にお問い合わせください。



設定 > モバイルネットワーク > モバイルデータ通信 に移動します。データローミング機能を有効にするSIMカードで、**データローミング** を有効にします。

端末にSIMカードが2枚搭載されている場合は、SIM 1とSIM 2それぞれに設定を行います。

その他の接続

機内モード

飛行機に乗る場合、航空会社の要請に応じて機内モードを有効にしてください。機内モードでは、通話やSMSメッセージの送受信、モバイルデータ通信の利用はできなくなりますが、その他の機能はすべて利用可能です。

以下のいずれかの方法で機内モードを有効または無効にできます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカット

をすべて表示します。✈️ をタップして、**機内モード** を有効化または無効化します。

- ・  **設定** > **モバイルネットワーク** に移動し、**機内モード** を有効化または無効化します。

機内モードが有効になると、Wi-FiとBluetoothが自動的に無効になります。航空会社の許可があれば、再度有効にできます。

NFC

近距離無線通信（NFC）は短距離無線通信技術で、モバイル端末などの電子機器を多数の方法で接続できます。

NFCの有効化または無効化

以下のようにして、NFCを有効または無効にできます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、さらに下にスワイプしてショートカッ

トスイッチをすべて表示します。📶 をタップして、**NFC** を有効化または無効化します。スイッチを長押しして、**NFC 設定画面**に入ります。

- ・  **設定** > **その他の接続** > **NFC** に移動して、**NFC スイッチ**のオン/オフを切り替えます。

NFCを使用したクイック決済

端末に決済アプリ（Alipayなど）がインストール済みで、決済サービスが有効化されていれば、NFCで決済できます。

- 1  **設定** > **その他の接続** > **NFC** に移動して、**NFC** を有効にします。
- 2 **NFC 設定画面**で **デフォルトのアプリ** をタップし、Alipayなどのデフォルトの決済アプリを選択します。
- 3 決済アプリでNFC決済を有効にします。
- 4 端末のNFCセンサー（アウトカメラの近くにある）をPOS端末のNFCセンサーにかざすと、自動的に決済画面になります。パスワードまたは指紋を使用して決済を完了します。

ワイヤレス投影

端末を外部ディスプレイ（テレビなど）にワイヤレスで接続できます。

1 外部ディスプレイのモデルおよび機能に基づき、以下を実行してください。

- ・ 外部ディスプレイでMiracastがサポートされている場合、ワイヤレス投影を有効にします。
- ・ サポートされていない場合は、ワイヤレスHDMIアダプタを使用して端末と外部ディスプレイを接続します。ワイヤレスHDMIアダプタが電源に接続されていることを確認してください。

外部ディスプレイでMiracastがサポートされているかどうか、およびその外部ディスプレイでワイヤレス投影を有効にする方法は、ユーザーガイドを参照するか、外部ディスプレイメーカーのカスタマーサービスにお問い合わせください。

2 ステータスバーを下にスワイプし、通知パネルを開いてから をタップし、Wi-Fi をオンにしてください。

3 通知パネルをさらに下にスワイプし、ワイヤレス投影 を有効にしてください。端末で外部ディスプレイまたはワイヤレスHDMIアダプタが検索されます。

あるいは、 **設定 > その他の接続 > PCモード** に移動して **ワイヤレス投影** を有効にしてください。

4 検索結果のリストで外部ディスプレイまたはワイヤレスHDMIアダプタの名前をタップすると投影が開始されます。

Huawei Beam

2台のHuawei端末のNFCセンサーを互いにかざせば、両端末間ですばやくデータを転送できます。端末のペアリングもタップして確定する操作も必要ありません。

1 送信端末と受信端末の双方で、 **設定 > その他の接続** に移動し、NFC と Huawei Beam を有効にします。

2 送信端末でファイルを長押しし、共有するファイルを選択して、 をタップし、Huawei Beam を選択します。

 アプリから直接ファイルを共有する場合は、操作が異なる可能性があります。

3 2台の端末のロックを解除して画面をオンにしたまま、両方の端末のNFCセンサー（アウトカメラ付近にある）を合わせると、ビーブ音が聞こえ、共有画面が縮小し、接続が成功してファイルの転送を開始したと表示されます。

 転送が開始したら、2台の端末は少し離しても大丈夫ですが、互いの距離は10cm（4インチ）以内に維持します。

Huawei Share

Huawei Shareは無線共有技術で、端末間で画像、ビデオ、文書、その他の種類のファイルをすばやく転送できます。この技術はBluetoothを使用して、Huawei ShareとWi-Fi Directをサポートする近くの端末を発見し、モバイルデータ通信を使用せずにファイルを転送します。

Huawei Share の有効化または無効化

以下のいずれかの方法でHuawei Shareを有効化または無効化できます。

- ・ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 をタップして、**Huawei Share** を有効化または無効化します。スイッチを長押しして、**Huawei Share** 設定画面を表示します。
- ・ **設定 > その他の接続 > Huawei Share** に移動し、**Huawei Share** を有効化または無効化します。

Huawei Shareを有効にすると、Wi-FiとBluetoothが自動的に有効になります。

Huawei Share を使用して端末間でファイルをすばやく共有する

Huawei Shareを使用して、Huawei端末間でファイルをすばやく共有できます。受信者は、ファイルが送信される前にプレビューでき、受信後はファイルの全内容を表示できます。たとえば、受信者は受信した写真やビデオをギャラリーで閲覧できます。

- 1 受信側端末で、**Huawei Share** を有効にします。
- 2 送信側端末で、共有するファイルを長押しして選択し、 をタップします。**Huawei Share** をタップし、受信側端末のアイコンをタップしてファイルを送信します。

 アプリから直接ファイルを共有する場合は、手順が異なる場合があります。

- 3 受信側端末で、**承諾** をタップして転送を承諾します。

受信したファイルを確認するには、**ファイル** に移動してから、**カテゴリ** タブで **内部ストレージ > Huawei Share** に移動します。

受信した写真やビデオは、 **ギャラリー > アルバム > Huawei Share** でも確認できます。

Huawei Share を使用して端末とコンピュータ間でファイルを共有する

Huawei Shareを使用して、端末とコンピュータ（WindowsまたはmacOS）間ですばやく簡単にファイルが無線で共有できます。

- 1 端末とコンピュータが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。
- 2 端末で、**Huawei Share** 設定画面に移動し、**Huawei Share** と **コンピュータとの共有** を有効にします。
- 3 コンピュータ上に表示される名前 の隣の表示名と、**確認** の下のユーザー名とパスワードをメモします。
- 4 コンピュータで、以下のとおり移動します。

- ・ Windowsの場合：**This PC (Computer) > Network**。
- ・ macOSの場合：**Finder > Go to > Network**。

 現在、この機能が利用できるのは、macOS 10.8 ~ 10.14を搭載したMacのみです。

- 5 コンピュータで、端末名をダブルクリックし、先ほどメモしたユーザー名とパスワードを入力します。
- 6 端末で内部ストレージフォルダやアルバムフォルダなどの共有フォルダを開いて、ファイルを表示、編集したり、端末とコンピュータ間で相互にコピーしたりできます。コンピュータの共有フォルダ内のファイルに加えた変更は、端末に自動的に同期されます（逆も同様です）。

Huawei Share によるワンタップ印刷

Huawei Shareをサポートしているプリンタが近くにある場合、Huawei Shareを使用してプリンタを検出し、端末に保存された写真やPDFファイルを印刷できます。

1 プリンタの種類に基づいて、以下の点を確認してください。

- ・ Wi-Fi対応プリンタの場合：プリンタの電源がオンになっており、端末と同じネットワークに接続されていること。
- ・ Wi-Fi Direct対応プリンタの場合：プリンタの電源がオンになっており、Wi-Fi Directが有効になっていること。
- ・ Bluetooth対応プリンタの場合：プリンタの電源がオンになっており、Bluetoothで検出可能であること。

2 端末で印刷するファイルをプレビューし、共有 > Huawei Share に移動します。

3 プリンタが検出されたら、端末でその名前をタップし、プレビュー画面で設定を調整します。あとは、印刷 をタップして印刷します。

Bluetoothプリンタを端末に初めて接続する場合は、端末でプリンタを検出し、検出したプリンタ名をタップして、プリンタの電源ボタンを約1秒間長押しし、接続を確定します。

- ① 対応プリンタの一覧については、Huawei Share共有画面の ヘルプ をタップし、プリンターを選択して サポートされているプリンタについて をタップします。

USB ケーブルを使用してコンピュータに接続する

1 USBケーブルを使用して端末をコンピュータに接続します。ドライバーがコンピュータに自動的にインストールされると、端末に対応するドライブ文字が表示されます。

2 端末でステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、設定 > タップしてその他のオプションを表示 に移動して以下のいずれかのモードを選択します。

- ・ **写真を転送**：画像転送プロトコル（PTP）を使用し、端末とコンピュータ間で写真を転送します。コンピュータの新しいドライブで、端末に保存された写真を表示したり、2台のデバイス間で写真をコピーアンドペーストしたりできます。
- ・ **ファイルを転送**：メディア転送プロトコル（MTP）を使用し、端末とコンピュータ間でメディアファイルを転送します。コンピュータの新しいドライブで、端末に保存されたファイルを表示したり、2台のデバイス間でファイルをコピーアンドペーストしたりできます。
 - ① 端末のメディアファイルを表示するには、コンピュータにWindows Media Player 11以降をインストールしてください。
- ・ **MIDI入力**：MIDI（Musical Instrument Digital Interface）で端末をオーディオ入力デバイスとして使用し、コンピュータで音楽を再生します。

印刷

端末をWi-Fi経由でMopria認証プリンタに接続すると、端末から画像や文書を印刷できるようになります。

端末をプリンタに接続する

1 プリンタのマニュアルを確認するか、またはメーカーに問い合わせ、プリンタがMopria認証を取得していることを確認します。

Mopria認証プリンタでない場合、メーカーに問い合わせしてMopria認証に対応したアプリまたはプラグインを端末にインストールします。

2 以下のいずれかの方法で端末とプリンタを同じWi-Fi ネットワークに接続します。

- ・ ルーターに接続する：プリンタのWi-Fiを有効化してルーターに接続します。端末で **Wi-Fi** を有効化して同じルーターに接続し、画面上の説明に従って設定を完了します。
- ・ Wi-Fi Directを使用する：ご利用のプリンタがWi-Fi Direct対応の場合、プリンタのマニュアルの説明に従って、この機能を有効化します。端末で **Wi-Fi Direct** を有効化し、プリンタをタップして接続を確立します。
- ・ プリンタのホットスポットに接続する：プリンタがWi-Fiホットスポットを兼ねている場合は、プリンタのマニュアルの説明に従い、ホットスポットを有効化してパスワードを設定します。端末で **Wi-Fi** を有効化してプリンタのホットスポットをタップし、画面上の説明に従って設定を完了します。

3 設定 > その他の接続 > 印刷 > デフォルト印刷サービス に移動し、デフォルト印刷サービスを有効化します。

4 検索結果からプリンタを選択し、画面上の説明に従ってプリンタを追加します。

ファイルを印刷する

ギャラリー や メモ帳 のファイルを印刷するには、以下の操作を実行します。

- ・ 画像の印刷：  **ギャラリー** を開きます。印刷する画像を開き、**その他 > 印刷またはPDF出力** に移動してプリンターを選択し、画面の指示に従って印刷を完了します。
- ・ メモの印刷：  **メモ帳** を開きます。印刷するメモを開いて、**印刷** をタップし、画面の指示に従って印刷を完了します。

VPN ネットワークに接続する

仮想プライベートネットワーク（VPN）はプライベートネットワークを公開ネットワークに拡張した一時的な接続で、データ転送を暗号化することによりセキュリティを確保します。

オフィスの外で仕事をしているときに、VPNを使用して会社のイントラネットに安全にアクセスできます。

以下のタイプのサーバーがサポートされています。

- ・ PPTP：Point-to-Point Tunneling Protocolの意味で、MPPE暗号化を提供します。
- ・ L2TP：Layer 2（データリンク層）Tunneling Protocolの意味で、IPSec PSKおよびIPSec RSA暗号化を提供します。
- ・ IPSec Xauth：PSK、RSAおよびハイブリッドRSA暗号化を提供します。

PPTP サーバーへの接続

1 VPNサーバー管理者からVPNサーバー名およびアドレスを取得します。

2 設定 > その他の接続 > VPN > VPNネットワークの追加 に移動して、VPN名を入力し、サーバータイプをPPTPに設定して、サーバーアドレスを入力します。

- 3 VPNサーバーにDNSアドレスがない場合、**詳細オプションを表示する** をタップして、DNSドメイン、DNSサーバーアドレスおよび転送ルートを入力します。
- 4 **保存** をタップします。
- 5 設定したVPNをタップして、VPNユーザー名およびパスワードを入力し、**接続** をタップします。

L2TP/IPSec PSK サーバーへの接続

- 1 VPNサーバー名、サーバーアドレス、L2TPキー（任意）、IPSec識別子（任意）およびIPSec事前共有キーをVPNサーバー管理者から取得します。
- 2  **設定 > その他の接続 > VPN > VPNネットワークの追加** に移動して、VPNサーバー名を入力し、サーバータイプをL2TP/IPSec PSKに設定して、サーバーアドレス、L2TPキー、IPsec識別子およびIPsec事前共有キーを入力します。
- 3 VPNサーバーにDNSアドレスがない場合、**詳細オプションを表示する** をタップして、DNSドメイン、DNSサーバーアドレスおよび転送ルートを入力します。
- 4 **保存** をタップします。
- 5 設定したVPNをタップして、VPNユーザー名およびパスワードを入力し、**接続** をタップします。

ホーム画面と壁紙

ホーム画面の管理

ホーム画面の配置は、端末の利用習慣に合わせてカスタマイズできます。

ホーム画面のアプリアイコンを移動する

アプリアイコンを長押しし、端末が振動したらそのアイコンをホーム画面上の適切な位置までドラッグします。

ホーム画面のアイコンを整列させる

ホーム画面で2本の指でピンチインして、**ホーム画面設定** モードにアクセスし、**自動調整** を有効にします。この機能を有効にすると、アプリを削除した場合、空いたスペースが自動的に埋まります。

ホーム画面のアイコンの位置をロックする

ホーム画面で2本の指でピンチインして、**ホーム画面設定** モードにアクセスし、**配置の固定** を有効にします。

ホーム画面の配置パターンを選択する

ホーム画面で2本の指でピンチインして、**ホーム画面設定 > 配置** に移動し、好みの配置パターンを選択します。

アプリアイコンをフォルダに入れる

ホーム画面のアプリアイコンを管理しやすくするため、類似したアプリを1つのフォルダにまとめてフォルダに名前を付けることができます。

- 1 アプリアイコンを長押しして端末が振動したら、別のアプリの上にドラッグします。すると、フォルダが自動的に作成されて、これら2つのアプリが収容されます。
- 2 フォルダを開いて名前をタップし、フォルダ名を入力します。

アプリアイコンをフォルダに追加または削除する

フォルダを開き、 をタップします。すると、以下の操作を実行できます。

- ・ 1つまたは複数のアプリを選択して、**OK** をタップし、フォルダに追加します。
- ・ 1つまたは複数のアプリを選択解除して、**OK** をタップし、フォルダから削除します。すべてのアプリを選択解除すると、フォルダも削除されます。

アプリドロワー

アプリをドロワーに入れ、ホーム画面によく使うアプリのみを表示してホーム画面をすっきりさせることができます。

アプリドロワーを有効にする



設定 > ホーム画面と壁紙 > ホーム画面のスタイル に移動して、**ドロワー** を選択します。

ドロワーを有効にすると、ホーム画面を上からスワイプしてドロワー内のすべてのアプリにアクセスできます。

ドロワーのアプリをホーム画面に追加する

ドロワーモードでホーム画面を上からスワイプすると、アプリドロワーを表示できます。追加するアプリを長押しして端末が振動したら、ホーム画面の目的の位置までドラッグします。

アプリをドロワーに戻す

端末が振動するまでアプリアイコンを長押しし、**削除** をタップします。この操作では、ホーム画面からアプリアイコンが削除されるだけでアンインストールされるわけではありません。

アプリは今まで通りアプリドロワーにあります。

ドロワースタイルを無効にする

ドロワースタイルを無効にするには、**ホーム画面のスタイル** を **標準** に設定します。

表示と明るさ

明るさ、色、色温度

好みに応じて画面の明るさ、カラーモード、色温度を設定できます。

画面の明るさの自動調整



設定 > ディスプレイと画面の明るさ に移動して、**自動** を有効にします。

すると、周囲の照明条件に基づいて端末が画面の明るさを自動調整します。

画面の明るさの手動調整

以下のいずれかの方法で画面の明るさを手動調整できます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして、通知パネルを開きます。☀ セクションでスライダーをドラッグして画面の明るさを調整します。
- ・  設定 > ディスプレイと画面の明るさ に移動します。☀ セクションでスライダーをドラッグして画面の明るさを調整します。

カラーモードの調整



設定 > ディスプレイと画面の明るさ > カラーモードと色温度 に移動して、好みのカラーモードを選択します。

- ・ **通常**：自然な色調
- ・ **鮮明**：鮮明な色調

色調の調整



設定 > ディスプレイと画面の明るさ > カラーモードと色温度 に移動し、好みの色調を選択します。デフォルトや **暖色** の方が目に優しいため、お勧めします。

- ・ **デフォルト**：自然な色合い
- ・ **暖色**：黄色みがかった色合い
- ・ **寒色**：白っぽい色合い
- ・ カラーサークルの任意の場所をタップするか、スポットをドラッグして色調を調整できます。

ブルーライトカットモード

ブルーライトカットモードは、ブルーライトを効果的に低減して画面を暖色系の色に調整することで、目の疲れを和らげて視力を保護します。



- ・ 画面を30分見続けるごとに、少なくとも10分間目を休めてください。
 - ・ 遠くを見るようにして目のピント調整の筋肉を緩め、眼精疲労にならないようにしてください。
 - ・ 正しいアイケアを習慣にすることで、眼の負担を軽減でき、近視の予防になります。

ブルーライトカットモードの有効化または無効化

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカットをすべて表示します。 をタップして、ブルーライトカットモードを有効化または無効化します。 を長押しして、ブルーライトカットモード 設定画面にアクセスします。
- ・  **設定** > **ディスプレイと画面の明るさ** > **ブルーライトカットモード** に移動して、**終日有効** を有効化または無効化します。

ブルーライトカットモード を有効にすると、 がステータスバーに表示され、ブルーライトの放射が減るため画面が黄色みを帯びるようになります。

ブルーライトカットモードの時間帯指定

- ・  **設定** > **ディスプレイと画面の明るさ** > **ブルーライトカットモード** に移動して、**時間帯指定** を有効にし、好みに応じて **開始時間** と **終了時間** を設定します。

ブルーライトカットモードのカスタマイズ

- ・  **設定** > **ディスプレイと画面の明るさ** > **ブルーライトカットモード** に移動し、**終日有効** を有効にするか、または **時間帯指定** を設定し、**フィルタレベル** の下のスライダーを調整して、ブルーライトをカットする量をカスタマイズします。

ダークモード

照度が低いか、または夜間は、**ダークモード** を有効にしてカラースキームを暗くし、過度な画面の光で目が疲れるのを軽減できます。

- ・  **設定** > **ディスプレイと画面の明るさ** に移動して、**ダークモード** を有効化または無効化します。

テキストスタイルの設定の調整

システムのテキストサイズ、アプリの表示サイズを調整できます。

テキストサイズの拡大または縮小

- ・  **設定** > **ディスプレイと画面の明るさ** > **テキストサイズと表示サイズ** に移動して、**テキストサイズ** のスライダーをドラッグします。

表示サイズの拡大または縮小

表示サイズ でアプリの表示内容（テキストや画像など）のサイズを設定します。

- ・  **設定** > **ディスプレイと画面の明るさ** > **テキストサイズと表示サイズ** に移動して、**表示サイズ** のスライダーをドラッグします。

全画面表示

全画面表示を適用する

- ・ 端末にインストールされたアプリのほとんどは、全画面で正しく表示されるよう自動的に対応します。
- ・ アプリが自動対応していない場合は、 **設定 > ディスプレイと画面の明るさ > その他の表示設定 > 全画面表示** に移動してスイッチを有効にします。全画面表示を有効にすると、一部のアプリが不適切に引き伸ばされるなど、正しく表示されないことがあります。

ステータスバーに通信事業者名とネットワーク速度を表示

ステータスバーをひと目見れば通信事業者名とネットワーク速度が分かります。

 **設定 > ディスプレイと画面の明るさ > その他の表示設定** に移動し、好みに応じて **通信事業者名を表示** および **通信速度を表示** を有効化または無効化します。

縦向きと横向きの切り替え

画面を回転すると、端末内蔵の重力センサーによって縦向きと横向きが自動的に切り替わります。

ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカットをすべて表示します。 をタップしてこの機能を有効化または無効化します。

サウンドとバイブ

通知の鳴動制限

通知の鳴動制限 を使用すると、集中が必要なときに邪魔されなくなります。このモードを有効にしていると、着信やメッセージはミュートされ、バナー通知も表示されなくなります。

通知の鳴動制限の有効化または無効化

以下のいずれかの方法で通知の鳴動制限を有効化または無効化できます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、再度下にスワイプしてショートカットをすべて表示します。 をタップして、**通知の鳴動制限** を有効化または無効化します。 を長押しすると、**通知の鳴動制限** 設定画面にアクセスできます。
- ・  **設定 > サウンドとバイブレーション > 通知の鳴動制限** に移動し、**通知の鳴動制限** を有効化または無効化します。

通知の鳴動制限が有効な場合、 がステータスバーに表示されます。通知はロック画面でも確認できますし、ステータスバーを下にスワイプし、通知パネルを開いても確認できます。通知を左にスワイプして をタップし、その通知を遅延させます。

電話や通知、メッセージが着信しても、ミュートされて画面は点灯せず、バナー通知も表示されません。

通知の鳴動制限のスケジュールを設定する

- 1  **設定 > サウンドとバイブレーション > 通知の鳴動制限** に移動し、**通知の鳴動制限** を無効にします。
- 2 **時間帯設定** を有効にします。すると、端末はデフォルトで土曜日と日曜日の指定した時間に通知の鳴動制限モードになります。
- 3 **時間帯設定** をタップし、時間帯と繰り返し周期を設定します。
- 4 **追加** をタップして開始時間を複数設定することもできます。

通知の鳴動制限モードで例外を設定する

通知の鳴動制限 モードでは、重要な通話やメッセージを逃さないようにするため、特定の送信元から通話またはメッセージを受信した際に端末が鳴動するようにすることができます。

 **設定 > サウンドとバイブレーション > 通知の鳴動制限** に移動して、**通知の鳴動制限** または **時間帯設定** を有効にします。続いて、以下の操作を実行できます。

- ・ **通話** または **メッセージ** をタップして、いずれかのオプションを選択します。例外を設定した場合、選択された送信元から通話またはメッセージを受信すると、デバイスが鳴動します。
- ・ **同一発信者による通話の再発信** を有効にすると、15分以内に同じ番号から再発信があった場合には必ず鳴動します。

着信に対する着信音の設定

着信に対して、お好みの音楽やビデオを着信音に設定できます。

端末にSIMカードを2枚挿入している場合は、SIM 1とSIM 2それぞれに着信音を設定できます。

音楽着信音の設定

- 1  **電話 > ⋮ > 設定 > 着信音** または  **設定 > サウンドとバイブレーション > 電話の着信音** に移動します。
- 2 システムの着信音を選択するか、または **端末内にある音楽** をタップして、端末内の曲を着信音に選択します。

ビデオ着信音の設定

着信に対してビデオを着信音に設定します。

- 1  **電話 > ⋮ > 設定 > 着信音** または  **設定 > サウンドとバイブレーション > 電話の着信音** に移動します。
- 2 **ビデオ着信音** をタップし、ビデオを選択して着信に対する効果をプレビューします。
- 3 **設定** をタップして、ビデオを着信音に設定します。

連絡先に対する着信音の設定

- 1  **電話** を起動し、画面下部の **連絡先** タブをタップして、着信音を設定する連絡先を選択します。
- 2 連絡先詳細画面で、**着信音** をタップして着信音を選択します。

通知音の設定

一般的な通知音やメモ帳やカレンダーなどの特定のアプリの通知音を設定できます。

デフォルトの通知音を設定する

- 1  **設定** > **サウンドとバイブレーション** に移動し、**通知音** をタップします。
- 2 プリセット音を選択するか、または **端末内にある音楽** をタップして、通知音に端末内の曲を選択します。

特定のアプリの通知音を設定する

以下の操作を実行して特定のアプリの通知音を設定できます。

- 1  **設定** > **アプリ** > **アプリ** に移動します。
- 2 アプリを選択します（**メモ帳** など）。
- 3 **通知** > **メモ帳** > **サウンド** に移動します。
- 4 プリセット音を選択するか、または **デバイス内にある音楽** をタップして、通知音に端末内の曲を選択します。

通知

アプリのバッジ

アプリが新しい通知を受信すると、番号のついたバッジがアプリアイコンに表示されます。バッジとしてドットを設定したり、一部またはすべてのアプリのバッジを非表示にしたりすることもできます。

アプリのバッジをオフにする

- 1  **設定** > **通知** に移動し、**アプリのアイコンバッジ** をタップします。
- 2 一部またはすべてのアプリのスイッチをオフにします。

バッジの表示モードを変更する

アプリのアイコンバッジ画面で、**バッジの表示モード** をタップし、好みに応じて **数字** または **ドット** を選択します。

通知の詳細設定



設定 > 通知 > その他の通知設定 に移動し、**画面を起動** を有効にします。通知を受信すると、端末は画面を自動的に点灯します。

アプリ通知の無効化または変更

アプリ通知の無効化

以下のいずれかの方法でアプリの通知を受信しないようにできます。

- ・ アプリから通知を受信したら通知パネルで確認し、その通知を左にスワイプして、 **> その他の設定** に移動し、**通知を許可** を無効にします。
- ・  **設定 > 通知** に移動して、通知を無効にするアプリを確認し、**通知を許可** を無効にします。
- ・  **設定 > アプリ > アプリ** に移動し、設定するアプリのアイコンをタップして、**通知** をタップし、**通知を許可** を無効にします。

生体認証とパスワード

指紋 ID

指紋を登録すると、指紋で画面のロックを解除したり、Safeボックスやアプリのロックなどにアクセスしたりできます。

指紋の登録

- 1  **設定 > 生体認証とパスワード > 指紋ID** に移動し、指示に従ってロック画面のパスワードを設定または入力します。
- 2 **新しい指紋** をタップして指紋の登録を開始します。
- 3 指先を指紋センサーの上に置きます。バイブを感じたら、指を上げて再度押します。指の位置を変えて別の部分を登録します。
- 4 登録が完了したら、**OK** をタップします。

これで指を指紋センサーに置いて画面のロックを解除できるようになります。

指紋の名前変更または削除

- 1  **設定 > 生体認証とパスワード > 指紋ID** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
- 2 **指紋リスト** セクションで、登録済みの指紋をタップして、名前を変更または削除します。

指紋の識別

指紋識別は、自分の指紋を登録済みの指紋に合致させる機能です。

- 1  **設定 > 生体認証とパスワード > 指紋ID** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。

- 2 指紋リスト セクションで、**指紋認証** をタップします。
- 3 指で指紋センサーをタップします。認識された指紋が強調表示されます。

指紋による Safe ボックスへのアクセス

- 1  **設定** > **生体認証とパスワード** > **指紋ID** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
- 2 **セキュリティボックスへのアクセス** のスイッチをオンにし、画面の指示に従って指紋をSafe ボックスに関連付けます。

これで、 **ファイル** > **カテゴリ** に移動し、**セキュリティボックス** をタップして、指紋でアクセスできるようになります。

指紋によるアプリロックへのアクセス

- 1  **設定** > **生体認証とパスワード** > **指紋ID** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
- 2 **アプリのロックへのアクセス** のスイッチをオンにし、画面の指示に従って指紋をアプリのロックに関連付けます。

これでホーム画面のロックされたアプリをタップして、指紋でアクセスできるようになります。

指紋による決済を有効化して使用する

決済アプリで指紋を使って決済を認証できます。

決済アプリに移動し、画面の指示に従ってこの機能を有効にします。

顔認識

顔認証を使用することで、暗い環境でも、顔データで端末をロック解除したり、ロックされたアプリにアクセスしたりできます。

顔認証使用時は、必ず端末画面に顔を向けてください。

顔データの登録

- 1  **設定** > **生体認証とパスワード** > **顔認証** に移動し、ロック画面のパスワードを入力します。
- 2 **持ち上げて画面起動することを有効化** を選択します。
- 3 **開始** をタップして、画面の指示に従って顔データを登録します。

顔認証の有効化

顔認証 画面で、**端末のロックを解除** をタップし、ロック解除方法を選択します。

-  端末でPrivateSpaceが有効になっているか、または端末に複数のユーザーが追加されている場合、顔認証を使用できるのはMainSpace内、または所有者アカウントでログインしている場合だけです。

顔認証を使用してアプリロックにアクセスする

顔認証 画面で、**アプリのロックへのアクセス** を有効にし、画面の指示に従って、顔データをアプリロックに追加します。

これでホーム画面のロックされたアプリをタップして、顔認証でアプリにアクセスできるようになります。

顔データの無効化または削除

顔認証画面では、以下の処理を実行できます。

- ・特定の機能に対する顔データの無効化：必要に応じて、**端末のロックを解除** または **アプリのロックへのアクセス** を無効にします。この処理によって、顔データは削除されません。
- ・顔データの削除：**顔データを削除** をタップして、画面の指示に従って顔データを削除します。

ロック画面のパスワード

ロック画面のパスワードとして、数字、パターン、またはハイブリッドパスワードを設定できます。

ロック画面のパスワードを設定する

数字、パターン、またはハイブリッドパスワードを設定できます。

- 1  **設定** > **生体認証とパスワード** に移動し、**画面ロックとパスワード** をタップします。
- 2 数字6桁のパスワードを入力します。
- 3 または、**ロック解除方法を変更** をタップし、パスワードタイプを選択し、画面の指示に従って新しいパスワードを入力します。

ロック画面のパスワードを変更する

- 1 生体認証とパスワード画面で、**ロック画面のパスワードを変更** に移動します。
- 2 元のロック画面のパスワードを入力します。
- 3 新しいパスワードを入力するか、**ロック解除方法を変更** をタップし、パスワードタイプを選択し、画面の指示に従って新しいパスワードを入力します。

ロック画面のパスワードを無効にする

生体認証とパスワード画面で、**ロック画面のパスワードを無効化** に移動します。

アプリ

ツインアプリ

ツインアプリを使用すると、アプリの2つのアカウントに同時にログインでき、たえず2つのアカウントを切り替える手間がかからず、仕事と個人の生活を分けておくことができます。

 ツインアプリが対応するのは一部のアプリのみです。

- 1  **設定** > **アプリ** > **ツインアプリ** に移動し、複製を作成するアプリのスイッチをONにします。
- 2 同じアプリのアイコンがホーム画面に2つ表示され、別々のアカウントに同時にログインできるようになります。

- 3 ツインアプリを無効にするには、複製版のアプリを長押しして、**削除**をタップします。ツインアプリのデータがすべて削除されます。

アプリ設定の表示または変更



設定 > **アプリ** > **アプリ** に移動して、アプリをタップします。アプリの強制終了、アンインストール、キャッシュの消去、権限の表示と変更、通知モードの設定などが可能です。

電池

電池消費量の確認



設定 > **電池**（または  **オプティマイザ** > ）に移動します。以下の操作を行うことができます。

- ・ **電池消費量ランキング** をタップして消費電力の高いアプリを表示します。消費電力の高いアプリをタップして、電池消費量に関するアラートを有効化または無効化します。
- ・ **電池消費量詳細** をタップし、ソフトウェアやハードウェアの電池消費量についての詳細情報を入手します。

電力管理

電池 画面で、電池のおよその残り時間を確認し、省電力モードを有効にして、端末の電池切れになるまでの時間を延ばすことができます。

端末の電力設定を最適化する



設定 > **電池**（または  **オプティマイザ** > ）に移動し、**電池消費量を最適化**をタップします。これにより、現在の電池消費量に関する問題が自動的に分析され、特定の設定が最適化されて、その他の最適化設定が推奨されます。

省電力モードの有効化

オプティマイザ には、以下の2つの省電力モードがあります。

- ・ **省電力モード** では、バックグラウンドアプリの動作、視覚効果、サウンドを制限することにより電力消費を節約します。
- ・ **ウルトラ省電力モード** では、バックグラウンドアプリを厳密に管理し、端末ができるだけ長持ちするようにします。このモードで利用できるのは特定のアプリのみで、Wi-Fiとモバイルデータ通信を除く、すべてのシステムスイッチが無効化されます。

電池 画面で、以下の省電力モードを選択します。

- ・ 電池残量が極端に少ない場合は、**ウルトラ省電力モード** を有効にします。すると、ホーム画面の表示が黒くなります。

ウルトラ省電力モードで使用したいアプリを追加するには、 をタップして、一覧からアプリを選択します。 をタップしてアプリの削除、右上隅の  をタップしてウルトラ省電力モードの終了ができます。

- 電池残量が極端に少ないというわけではないが、それでも電力を節約したい場合は、省電力モードを有効にします。すると、 アイコンがステータスバーに表示されます。

i ウルトラ省電力モードは一部の端末で利用できません。このオプションが表示されていない場合は、ご利用の端末がこの機能に対応していないということです。

パフォーマンスモードの有効化

パフォーマンスモードでは最大性能を発揮するように電力の設定が調整されます。これにより、特にグラフィック処理の多いアプリを使用すると、電池の消耗が早くなります。

電池残量が十分ある場合は、 **設定 > 電池**（または  **オプティマイザ > **）に移動し、パフォーマンスモードを有効にします。

すると、 アイコンがステータスバーに表示されます。

i パフォーマンスモードは一部の端末では利用できません。このオプションがオプティマイザに表示されていない場合は、ご利用の端末がこの機能に対応していないということです。

電池の設定

ステータスバーに電池残量を表示するか、および端末の画面がオフの場合にネットワーク接続を維持するかの設定もできます。

ステータスバーに電池残量を表示する

 **設定 > 電池**（または  **オプティマイザ > **）に移動して、**電池残量表示位置** をタップし、電池残量表示位置をステータスバーの電池アイコンの内側に表示するか、外側に表示するかを選択します。

端末のスリープ中の接続を維持する

端末がスリープモードの間もメッセージの受信やデータのダウンロードを継続したい場合は、端末のスリープ時に接続状態を維持するように設定します。この設定により電池消費量が増大する場合があることにご注意ください。

電池画面で、その他の電池設定をタップし、必要に応じて端末スリープ時も接続状態を維持を有効化または無効化します。

ストレージ

ストレージ使用量の確認

 **設定** > **ストレージ** に移動して、ストレージの使用状況を確認し、必要に応じて最適化します。

クリーンアップ

オプティマイザのクリーンアップを使用して、アプリの残骸や不要なインストールパッケージ、データなどの必要のないファイルやサイズの大きいファイルをスキャンできます。ファイルが検出されると、提示通りにファイルを削除するかを選択できます。

- 1  オプティマイザを開いて、クリーンアップをタップします。
- 2 スキャンが完了したら、各項目の後ろのクリーンアップをタップして、不要なファイルをすべて削除します。

不要ファイルのクリーンアップ

オプティマイザによって端末の重複ファイルを検出できます。

クリーンアップ画面で、**重複ファイル**をタップして削除する不要ファイルを選択します。

セキュリティ

パスワードのキーチェーン

パスワードのキーチェーンによって、ユーザー名とパスワードが保存され、アプリにログインするたびに自動入力されます。このデータはハードウェアで暗号化され、端末にのみ保存されます。Huaweiがこのデータを利用することも、ネットワークやサーバーにアップロードすることはありません。

-  . パスワードのキーチェーンを使用する前に、端末にロック画面のパスワードを設定してください。
- . パスワードのキーチェーンは、特定のアプリにのみ対応しています。

パスワードのキーチェーンを使用してすばやくログインする

- 1 アプリに初めてログインすると、パスワードの保存を求めるメッセージが自動的に表示されます。メッセージが表示されたら、**保存**をタップします。

誤って **保存しない** をタップしても、 **設定** > **セキュリティ** > **パスワードのキーチェーン** > **自動入力設定** に移動して、アプリの隣のスイッチをオンに切り替えれば、オートフィル機能を引き続き有効にできます。スイッチをオフに切り替えると、オートフィル機能は無効になります。

- 2 ロック画面のパスワード、指紋、または顔IDで本人確認が一度とれれば、アプリをログアウトして次回ログインした際、ユーザー名とパスワードが自動入力されます。

新しいHuawei端末に切り替える場合、Phone Cloneを使用して、パスワードのキーチェーンのデータを新しい端末に転送できます。

保存されたユーザー名とパスワードを表示または削除する

パスワードのキーチェーンに保存されたユーザー名とパスワードを表示したり、削除したりすることができます。



設定 > セキュリティ > パスワードのキーチェーン > アカウント に移動して、保存されたユーザー名とパスワードを表示または削除します。

パスワードのキーチェーンの無効化

パスワードのキーチェーンはデフォルトで有効化されていますが、必要に応じて無効化できます。



設定 > セキュリティ > パスワードのキーチェーン に移動して、パスワードのキーチェーンを無効にします。

アプリロック

チャットアプリや決済アプリなどの個人情報を含むアプリをロックして、不正アクセスを防止できます。

アプリロックの有効化



設定 > セキュリティ > アプリのロック > 有効にする に移動して、アプリロックのパスワードを設定し、ロックするアプリを選択します。

顔認証や指紋認証を有効にしている場合、指示に従ってアプリロックを顔IDや指紋IDと関連付けできます。



一部の端末では、指紋認証機能がサポートされていません。

アプリロックのパスワードや秘密の質問の変更

アプリのロック 設定画面に入り、 **> パスワードタイプ** に移動してアプリロックのパスワードとして、ロック画面のパスワード または **カスタムPIN** を選択します。

カスタムPIN を選択した場合は、続けて新しいパスワードと秘密の質問を設定します。

アプリロックの取消または無効化

アプリのロック 設定画面で以下の操作が実行できます。

- ・アプリロックの取消：ロックされたアプリの一覧で、ロックを取り消すアプリの横にあるスイッチを無効にします。
- ・アプリロックのリセット： **> アプリのロックを無効化 > 無効** に移動します。これにより、すべてのロックが取り消され、アプリロックの設定もすべて消去されます。

画面のピン留め

アプリに集中できるように、アプリの画面を固定できます。ゲームのプレー中、ビデオの視聴中などにこの機能を使用してみてください。



設定 > セキュリティ > その他の設定 > 画面の固定 に移動して、**画面の固定** を有効にします。

- ・ ジェスチャーナビゲーションの使用時には、画面下部から上にスワイプし、押したままにして最近実行したタスクの画面を表示し、アプリのプレビュー上にある  をタップします。固定を解除するには、画面下部から上に向かって2回スワイプします。
- ・ 3つのキーによるナビゲーションの使用時には、 をタップして最近実行したタスクの画面を表示し、アプリのプレビュー上にある  をタップします。固定を解除するには、 を長押しします。

プライバシー

権限管理

アプリが対応サービスを提供するために、位置情報へのアクセス権などの特定の権限を求める場合があります。

ただし、不要な権限を多く取得しすぎるアプリもあり、場合によってはプライバシーや情報セキュリティにリスクをもたらす恐れがあります。各アプリに付与された権限を監視し、不要と思われるものは拒否してください。

位置情報へのアクセス権を管理する

位置情報へのアクセス権を使用して、アプリはユーザーの位置情報を取得し、位置情報に基づくサービスを提供できます。たとえば、地図アプリが位置情報へのアクセス権を取得すると、位置情報サービスやナビゲーションサービスを提供できます。そのようなサービスが不要な場合は、アクセス権を無効にしてください。

1  **設定 > アプリ > 権限マネージャー** に移動します。

2 **権限マネージャー** 画面で、**位置情報** にアクセスし、管理するアプリをタップしてオプションを選択します。

他の個人情報にアクセスする権限を管理する

連絡先、メッセージ、通話履歴、ボディセンサー、カレンダー、カメラなどの個人情報にアクセスする権限を管理して、サービス向上とプライバシーの保護を両立できます。

権限マネージャー 画面で管理する権限をタップし、必要に応じて各アプリのスイッチのオン/オフを切り替えます。

位置情報サービス

一部のアプリはサービス向上のため、利用者の位置情報を取得する必要があります。必要に応じて、位置情報サービスを有効化もしくは無効化し、特定のアプリに対して位置情報へのアクセス権限を許可もしくは拒否できます。

位置情報サービスを有効または無効にする

以下のいずれかの方法で位置情報サービスを有効または無効にできます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、さらに下にスワイプしてショートカットスイッチをすべて表示します。 をタップして、この機能を有効または無効にします。

- ・ あるいは、 **設定 > 位置情報** に移動して、**位置情報にアクセス** を有効または無効にします。

位置情報サービスを無効にすると、一部の組み込みアプリを除いて、すべてのアプリやサービスによる位置情報の収集および使用ができなくなります。こうしたアプリやサービスで位置情報を使用する必要がある場合、端末からサービスを再度有効にするよう通知されます。

位置情報サービスの精度向上

-  **設定 > 位置情報 > 高度な設定** に移動し、必要に応じてオプションを設定します。

アプリによる位置情報の取得の許可または禁止

アプリによる位置情報へのアクセスを許可したり禁止したりできます。たとえば、一時的なアクセス許可や、永続的なアクセス許可、アプリの使用中の位置情報へのアクセス拒否などが可能です。

- 1  **設定 > プライバシー > 権限マネージャー** に移動し、**位置情報** をタップして、どのアプリが位置情報へのアクセスを許可されているかを確認します。
- 2 設定変更するアプリをタップし、画面上の説明に従ってアクセス権限を許可または拒否します。

PrivateSpace

端末のMainSpace（本来のスペース）から完全に独立したPrivateSpaceを作成します。

PrivateSpaceには、指紋IDまたはパスワードでアクセスできます。

私的な写真や機密業務ファイルをPrivateSpaceに移して不正アクセスを防止できます。また、決済アプリやゲームアプリをPrivateSpaceに移して、お子様がアクセスできないようにすることも可能です。

PrivateSpace を有効にしてアクセスする

- 1  **設定 > プライバシー > PrivateSpace > 有効** に移動し、画面の指示に従ってPrivateSpaceを作成します。
- 2 以下のいずれかの方法でPrivateSpaceに入ります。
 - ・ ロック画面で、PrivateSpace用に設定した指紋またはパスワードを使用して、PrivateSpaceにアクセスします。
 - ・ または、MainSpaceで、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace** に移動し、**ログイン** をタップします。

- ❗ 端末を再起動した場合は、パスワードを入力してまずMainSpaceにアクセスしてから、PrivateSpaceに切り替える必要があります。

PrivateSpace の入口の非表示または表示

MainSpaceの設定でPrivateSpaceの入口を非表示にして、このスペース用に設定された指紋またはパスワードでのみ、PrivateSpaceにアクセスできるようにすることが可能です。

- PrivateSpaceの入口を非表示にする：PrivateSpaceで、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace** に移動し、**PrivateSpaceを隠す** を有効にします。
- PrivateSpaceの入口を表示する：MainSpaceで、 **設定 > セキュリティ > その他の設定** に移動してから、**すべての設定を表示 > OK** に移動します。

MainSpace と PrivateSpace 間でのファイル転送

- PrivateSpaceで、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace** に移動し、MainSpaceからPrivateSpace または PrivateSpaceからMainSpace をタップします。
- 転送するファイル（、写真、ビデオ、オーディオなどのファイル）を選択して、**移動** をタップし、画面上の説明に従ってファイルを転送します。

目的のスペースで、**ギャラリー > アルバム > その他 > SharedImages** または **ギャラリー > アルバム > その他 > SharedVideos** に移動し、写真やビデオを表示します。

PrivateSpace のパスワードのリセット

PrivateSpaceのパスワードを作成する際、秘密の質問を設定できます。これによって、うっかりパスワードを忘れた場合にパスワードをリセットできます。

- PrivateSpaceで、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace** に移動し、**パスワード保護** をタップします。
- 画面の指示に従って確認を完了し、秘密の質問を選択して回答したら、**完了** をタップします。
- MainSpaceで、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace** に移動してから、**⋮ > パスワードのリセット** に移動し、画面の指示に従って確認を完了してパスワードをリセットします。

PrivateSpace のデータを新しい端末に転送する

PrivateSpaceにある連絡先や写真、ファイルなどのデータは、旧端末から新端末に簡単に転送できます。

- 新端末で、PrivateSpaceを作成して入り、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace > Space Clone** に移動して、**これは新しいデバイスです** を選択します。
- 旧端末で、PrivateSpaceに入り、 **設定 > プライバシー > PrivateSpace > Space Clone** に移動して、**これは古いデバイスです** を選択します。
- 画面の指示に従ってQRコードをスキャンするか、または手動で旧端末を新端末に接続します。

- 4 旧端末で、転送するデータを選択します。処理中にデータ転送を取り消し、旧端末を新端末に再度接続してから転送を続行できます。

PrivateSpace の削除

PrivateSpaceを削除すると、このスペースに保存されていたアプリやデータはすべて削除され、復旧はできません。PrivateSpaceを削除する際は、ご注意ください。

以下のいずれかの方法でPrivateSpaceを削除できます。

- ・ MainSpaceで、 **設定** > **プライバシー** > **PrivateSpace** に移動してから、 > **PrivateSpace** を削除 に移動します。
- ・ または、PrivateSpaceで、 **設定** > **プライバシー** > **PrivateSpace** に移動し、**削除** をタップします。

ユーザー補助機能

ワンハンドモード

ミニ画面表示に切り替えると、片手でより簡単に端末を使用できます。

- 1  **設定** > **ユーザー補助機能** > **片手操作モード** に移動し、**片手操作モード** を有効にします。
- 2 端末で使用しているナビゲーションモードに応じて、以下のいずれかの方法で **片手操作モード** にアクセスします。
 - ・ **ジェスチャー** を使用している場合は、下端の一方の隅から斜め上にスワイプしてそのままにします。
 - ・ **3つのキーによるナビゲーション** を使用している場合、ナビゲーションバーを左または右にスワイプします。

- 3 終了するには、空白部分をタップします。

端末でジェスチャー拡大が有効になっている場合は、**片手操作モード** は機能しません。

電源オン/オフタイマー

節電したり、休憩中の鳴動を防いだりするために、**電源ON/OFFの時間帯指定** 機能を使用して、指定した時間に端末の電源のオン/オフを切り替えます。

- 1  **設定** > **ユーザー補助機能** > **電源ON/OFFの時間帯指定** に移動して、**電源ON/OFFの時間帯指定** を有効にします。
- 2 電源をオンおよびオフする時間、さらには反復サイクルを設定します。指定した時間に端末の電源が自動的にオンまたはオフになります。

この機能を使用しない場合、**電源ON/OFFの時間帯指定** を無効にします。

スマートカバーモード

Huawei標準のフリップカバーのご使用をお勧めします。

スマートカバーモードの有効化



設定 > ユーザー補助機能 > スマートカバー に移動して、**スマートカバー** を有効にします。フリップカバーに表示ウィンドウが付いている場合、**ディスプレイ用のウィンドウを使用** も有効にします。

フリップカバーの開閉

- ・ フリップカバーを開くと端末が起動し、ロック画面（またはマガジンロック画面）が表示されます。
- ・ ロック画面のパスワードが設定されている場合、端末がスタンバイ状態で、フリップカバーを閉じると画面がロックされます。
- ・ 表示ウィンドウ付きのフリップカバーを閉じると、ウィンドウで日付、時刻、天気などを確認できます。

ユーザーとアカウント

ユーザーの設定

- 1  **設定 > ユーザーとアカウント > ユーザー** に移動して、**ユーザーを追加** または **ゲストを追加** をタップし、画面の指示に従ってアカウントを追加します。
- 2 **切替** をタップして、ユーザーアカウントとゲストアカウントを切り替えます。指示に従って新しいアカウントの設定を行います。
- 3 必要に応じて、アプリをインストールします。別のユーザーがインストールしたアプリのバージョンの方が新しければ、アプリのインストールは失敗することにご注意ください。

追加できる最大アカウント数は、ユーザーが3つとゲストが1つです。

ユーザーアカウントまたはゲストアカウントに通話とメッセージ送信を許可する

ユーザーアカウントまたはゲストアカウントに通話やSMSメッセージの送信などを許可するかを設定できます。

- ・ 管理者として端末にアクセスし、 **設定 > ユーザーとアカウント > ユーザー** に移動します。
- ・ 関連するアカウントをタップして、許可する権限を選択します。

管理者、ユーザー、ゲストの切替

以下のいずれかの方法で別のアカウントに切り替えられます。

- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 をタップしてから、切り替えるアカウントのプロフィール写真をタップします。
- ・  **設定 > ユーザーとアカウント > ユーザー** に移動して、切り替えるアカウントの名前をタップします。

ユーザーアカウントまたはゲストアカウントの削除

ユーザーアカウントまたはゲストアカウントを削除すると、関連データもすべて削除されますのでご注意ください。

管理者として端末にアクセスし、以下のいずれかの方法でユーザーアカウントまたはゲストアカウントを削除します。

- ・  **設定** > **ユーザーとアカウント** > **ユーザー** に移動して、削除するアカウント名をタップし、画面の指示に従ってアカウントを削除します。
- ・ ステータスバーを下にスワイプして通知パネルを開き、 > **詳細設定** をタップして削除するアカウント名をタップし、画面の指示に従ってアカウントを削除します。

システムと更新

言語と地域

- 1  **設定** > **システムと更新** > **言語と文字入力** > **言語と地域** に移動して、使用する言語を選択します。
- 2 使用する言語が表示されていない場合、**言語を追加** をタップして、使用する言語を探してタップすることで一覧に追加できます。
- 3 **地域** をタップして国/地域を選択すると、表示内容が選択した国/地域の現地の文化および慣習に合わせて調整されます。

入力方法

サードパーティの入力方法をダウンロードし、それをデフォルトの入力方法に設定できます。

- 1 公式のアプリマーケットから入力方法をダウンロードします。
- 2 画面の指示に従って、ダウンロードした方法をデフォルトの入力方法に設定するか、または  **設定** > **システムと更新** > **言語と文字入力** > **デフォルトのキーボード** に移動して入力方法を選択します。

日付と時刻

端末は、モバイルネットワークを介して現地の日時とタイムゾーンに同期できます。また、端末の日付とタイムゾーンを手動で設定することもできます。

- ・  **設定** > **システムと更新** > **日付と時刻** に移動し、要件に従ってオプションを設定します。

自動または手動で日付を設定する

- ・ **自動設定** を有効にすると、端末はモバイルネットワークを介して現地の日時と同期します。
- ・ 手動で日時を設定するには、**自動設定** を無効にします。

タイムゾーンを変更する

- ・ **自動設定** を有効にすると、端末はモバイルネットワークを介して現地のタイムゾーンと同期します。
- ・ 手動でタイムゾーンを設定するには、**自動設定** を無効にします。

時刻形式を変更する

- ・ **24時間表示** を有効にすると、端末は24時間形式で時間を表示します。
- ・ **24時間表示** を無効にすると、端末は12時間形式で時間を表示します。

Phone Clone

Phone Clone を使用すると、旧端末から新端末に基本データ（連絡先、カレンダー、画像、ビデオなど）を素早く、シームレスに移行できます。

Android 端末からのデータコピー

- 1 新端末で、 Phone Cloneを開きます。または、 **設定 > システムと更新 > Phone Clone** に移動し、**これは新しいデバイスです** をタップして、**Huawei** または **他のAndroid** をタップします。
- 2 画面の指示に従って、旧端末に **Phone Clone** をダウンロードしてインストールします。
- 3 旧端末で、 Phone Clone を開いて、**これは古いデバイスです** をタップします。画面の指示に従い、コードをスキャンするか手動で接続するかして、旧端末を新端末に接続します。
- 4 旧端末で、コピーするデータを選択し、**転送** をタップしてコピーを開始します。

 Phone Cloneは、Android 5.0以降を搭載した端末でのみ利用可能です。

iPhone または iPad からのデータコピー

- 1 新端末で、 Phone Cloneを開きます。または、 **設定 > システムと更新 > Phone Clone** に移動し、**これは新しいデバイスです** をタップして、**iPhone/iPad** をタップします。
- 2 画面の指示に従って、旧端末に **Phone Clone** をダウンロードしてインストールします。
- 3 旧端末で、 Phone Clone を開いて、**これは古いデバイスです** をタップします。画面の指示に従い、コードをスキャンするか手動で接続するかして、旧端末を新端末に接続します。
- 4 旧端末で、コピーするデータを選択し、画面の指示に従ってデータコピーを完了します。

 Phone Cloneは、iOS 8.0以降を搭載した端末でのみ利用可能です。

外部ストレージデバイスでバックアップする

USB ストレージデバイスを使用したバックアップ

端末のストレージ容量が不足している場合、サイズの大きいファイルなどは、USBフラッシュドライブ、カードリーダーなどのUSBストレージデバイスにバックアップできます。

- 1 USB OTGケーブルを使用して、ご利用の端末をUSBストレージデバイスに接続します。
- 2 端末の **外部ストレージ** 画面で、**USBストレージ** をタップします。

- 3 バックアップをタップし、バックアップするデータを選択し、バックアップをタップします。
- 4 画面上の説明に従って、パスワードおよびパスワードヒントを設定します。データは暗号化されてバックアップされます。データバックアップの復元時にパスワードが必要になります。

パスワードをリセットするには、**USBストレージ バックアップ**画面に移動した後、 > **パスワードのリセット** に移動します。

 新しいパスワードは、以降に作成されたバックアップに対してのみ有効です。

USB ストレージデバイスからデータを復元する

- 1 USB OTGケーブルを使用して、ご利用の端末をUSBストレージデバイスに接続します。
- 2 端末の **外部ストレージ** 画面で、**USBストレージ** をタップします。
- 3 **バックアップレコードから復元** の一覧から復元するバックアップをタップします。
- 4 復元するデータを選択して **復元** をタップし、指示に従ってパスワードを入力します。

NAS デバイスを使用したバックアップ

ネットワークアタッチストレージ (NAS) デバイス (プライベートクラウドストレージサーバーとも呼ばれる) に重要なデータをバックアップできます。NASデバイスは、データバックアップ用の共有フォルダを提供します。

- 1 端末の **外部ストレージ** 画面で、**共有フォルダ** をタップします。
- 2 ご利用の端末で、利用可能なNASデバイスをWi-Fiネットワークでスキャンして、適切なものをタップし、アクセスして共有フォルダを追加します。
- 3 **バックアップ** をタップし、バックアップするデータを選択し、バックアップをタップします。
- 4 画面上の説明に従って、パスワードおよびパスワードヒントを設定します。データは暗号化されてバックアップされます。データバックアップの復元時にパスワードが必要になります。

パスワードをリセットするには、**共有フォルダ バックアップ**画面に移動した後、 > **パスワードのリセット** に移動します。

 新しいパスワードは、以降に作成されたバックアップに対してのみ有効です。

端末のリセット

ネットワーク設定をリセット

この操作によって、Wi-Fi、モバイルデータネットワーク、Bluetoothの各設定がリセットされます。それ以外は端末の設定が変更されることも、データが削除されることもありません。

 **設定 > システムと更新 > リセット** に移動し、**ネットワーク設定をリセット** をタップして、画面の指示に従ってネットワーク設定をリセットします。

すべての設定を復元する

この操作によって全てのネットワーク設定とロック画面のパスワードがリセットされます。指紋認証や顔認証に対応した端末の場合、登録した指紋や顔のデータも削除されます。それ以外のデータやファイルは端末から削除されません。



設定 > システムと更新 > リセット に移動し、**全ての設定をリセット** をタップして、画面上の説明に従って全ての設定をリセットします。

出荷時設定に復元する

この操作によって、ユーザーのアカウント、アプリデータ、システム設定、インストールされたアプリ、音楽、画像、内部ストレージのすべてのファイル、セキュリティチップの内容、HUAWEI ID関連の端末内に保存されたシステム、アプリ、個人情報などの端末のデータが消去されます。必ずデータをバックアップしてから端末を出荷時設定に復元してください。



設定 > システムと更新 > リセット > 端末をリセット に移動し、**リセット** をタップして、画面上の説明に従って出荷時設定に復元します。

シンプルモード

シンプルモードではナビゲーションしやすいように、より簡潔なレイアウトが採用され、ホーム画面のアイコンやフォントが大きくなり、音量も最大化されています。

シンプルモードの有効化



設定 > システムと更新 > シンプルモード に移動し、**有効** をタップします。

どのアイコンも長押しで好きな場所にドラッグしたり、必須のアプリでなければアンインストールできます。

シンプルモードの終了

設定 を開いて、**シンプルモード終了** をタップします。

オンラインによるシステムの更新

更新がある場合、更新パッケージをダウンロードしてインストールするよう促すメッセージが端末に表示されます。



- 更新の前に、端末で正規のシステムバージョンが動作していることを確認してください。動作しているのが正規のバージョンではない場合、端末の更新に失敗して予期しない問題が発生する可能性があります。
- 更新の前にユーザーデータをバックアップしてください。
- 更新後、新しいシステムバージョンとの互換性がないサードパーティ製アプリは動作しなくなる可能性があります。場合によっては、互換性のあるアプリのバージョンがリリースされるまでに少し時間がかかる可能性があります。
- 更新中に端末の電源を切ったり再起動したり、メモリカードを抜き差ししたりしないでください。

- 1  **設定** > **システムと更新** に移動し、**ソフトウェア更新** をタップします。
- 2 更新がある場合、更新パッケージを手動でダウンロードしてインストールすることも、夜間に自動更新することもできます。
 - ・ 更新パッケージをダウンロードしてインストールする：**新しいバージョン** > **ダウンロードしてインストール** に移動します。データ通信を使用してしまうことがないように、更新パッケージのダウンロード時には端末をWi-Fiネットワークに接続してください。更新が完了すると、端末が自動的に再起動されます。
 - ・ 夜間更新： をタップし、**Wi-Fi経由で自動ダウンロード** および **夜間更新** を有効にします。
端末は02:00～04:00の間に自動的に更新および再起動されます。
夜間更新が正常に行われるように、端末の電源が入っていること、画面がロックされていること、この期間にアラームが設定されていないこと、および電池残量が35%以上あることを確認してください。必要に応じて端末を充電器に接続してください。

自動更新を無効にするには、**ソフトウェア更新** 画面で  をタップし、**Wi-Fi経由で自動ダウンロード** を無効にします。

端末について

免責事項

Copyright © Huawei 2020. All rights reserved.

本書は参考用です。色、サイズ、および画面のレイアウトを含む（ただしこれらに限定されない）実際の製品は異なる場合があります。この取扱説明書に記載されているすべての記述、情報、および推奨事項は、明示または非明示の保証を行うものではありません。

ご利用の国や地域の最新のホットラインおよびメールアドレスについては、
<https://consumer.huawei.com/en/support/hotline> をご確認ください。

モデル: YAL-L61

EMUI 10.1_01